

2011年  
市勢要覧

# 熊本







熊本市章  
ひらがなの「く」の字を図案化したもので、市民の調和を基とし、  
たくましく発展する熊本市の姿を太い円で示したものです。

## 市の木・市の花・市の鳥

市木・市花 昭和49年10月9日制定  
市鳥 昭和59年5月22日制定



### 市の木

イチヨウ(イチヨウ科)

熊本市民には熊本城が銀杏城といわれているようになじみ深く、強健で樹齢が長く、市街地の街路に多く植栽され、独特な尖円錐形の樹形をつくり春の緑陰、秋の黄葉とその美しさでよく知られている。



### 市の花

肥後椿(ツバキ科)

江戸時代から細川藩の庇護を受け、藩士をはじめ寺社地の豪族等の愛好者によって広められ改良を重ねて、清雅枯淡の味わいある銘花となったといわれている。肥後椿の特色は薄色の花弁が主流でよく整った一重咲きで、中心に金糸銀糸のような色鮮やかな太い雄しべが梅芯のように盛りあがるところにある。



### 市の鳥

シジウカラ

全長約14.5cmで、美しい澄んだ声でさえずり、多量の害虫を食べ、緑を守る益鳥として市民に親しまれている。金峰山や立田山、託麻三山など森に多く生息し白い胸に黒ネクタイ状の帯が目立つ可愛い姿で、四季を通じて観察される。(写真は、東海大学出版会提供 フィールド図鑑より)

## 熊本市歌

東岡 正治作詞  
鳥飼 哲夫作曲

一、霊峰阿蘇を遥かに望み

水白川の流れに沿いて

天下に名だたる古城の都

われらの都 大熊本市

二、常磐の緑 いらかを包み

森の都と世に謳われて

文運さかゆる平和の都

われらの都 大熊本市

三、商工立市の営みしげく

いま新興の光に満ちて

生氣ぞあふるる文化の都

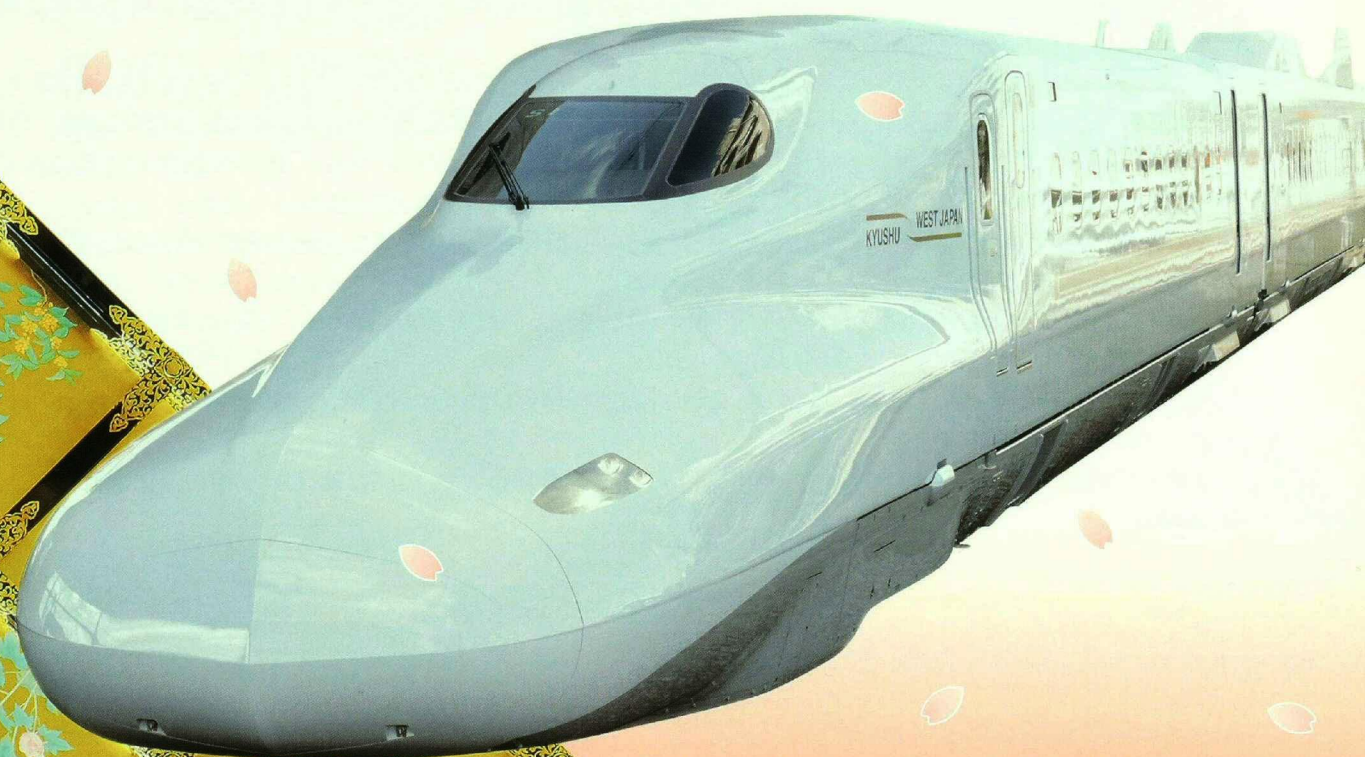
われらの都 大熊本市

四、輝く進取の旗ひるがえし

西日本の最中に立ちて

いざいざ築かむ理想の都

われらの都 大熊本市



## もくじ

|                        |    |
|------------------------|----|
| 熊本市(市の木・市の花・市の鳥・市の歌)目次 | 01 |
| 発刊にあたって                | 02 |
| 地域と気象                  | 03 |
| 人口                     | 04 |
| 第6次総合計画                | 06 |
| 安全・安心                  | 10 |
| 保健・福祉                  | 11 |
| 教育                     | 13 |
| 生活環境                   | 14 |
| 産業・経済・観光               | 15 |
| 財政                     | 18 |
| 政令指定都市をめざして            | 20 |
| 行政                     | 21 |
| 議会                     | 22 |
| 機構                     | 24 |
| 名誉市民                   | 25 |
| あゆみ                    | 26 |
| 市民のくらし                 | 28 |
| 資料編                    | 29 |







## 発刊にあたって

熊本市は、清冽な地下水や豊かな緑などの自然環境に恵まれ、熊本城をはじめとする優れた歴史遺産や豊かな伝統文化を受け継ぐ、人口73万人の九州中央の拠点都市です。

本市では、現在、九州新幹線が全線開業し、熊本駅周辺の整備も進むとともに、熊本城に観光交流施設である「桜の馬場城彩苑」がオープンする中で、本市を訪れる皆様には、本市の新しい魅力を十分に堪能していただいているものと思います。

また、来年4月には政令指定都市への移行も目指しており、既に政令市ビジョンを策定するとともに、本年度は区役所の設置や県からの権限移譲に伴う体制づくり等を進めています。

一方、本市は県都として、行政や経済の中心であるとともに、日本一の地下水都市であり、医療や教育に関するサービスも充実した暮らしやすいまちです。近年の周辺3町との合併により、農産物や観光地等、地域資源もさらに厚みを増しています。

このような中で、私たちは九州新幹線全線開業による効果を最大限に活かすとともに、都市間競争の時代にあって、熊本の特色にさらに磨きをかけて、熊本らしいまちづくりを着実に進めていきたいと思っています。

その結果、本市がもっと暮らしやすさを実感できるまちとなり、情報発信力も高まり、全国や東アジアからも「選ばれる都市」になれるものと確信しています。

熊本市は、このように新幹線開業や政令指定都市への移行といった大きな変化の中で、現在、大変重要な時期を迎えています。

本年度も市民の皆様とともに、“わくわく”しながら「日本一暮らしやすい政令市くまもと」の実現を目指してまいります。

最後になりますが、この「2011市勢要覧」が皆様方のこのような本市の取り組みをご理解いただく一助となれば、大変幸いに存じます。

2011年4月

熊本市長 幸山 政史

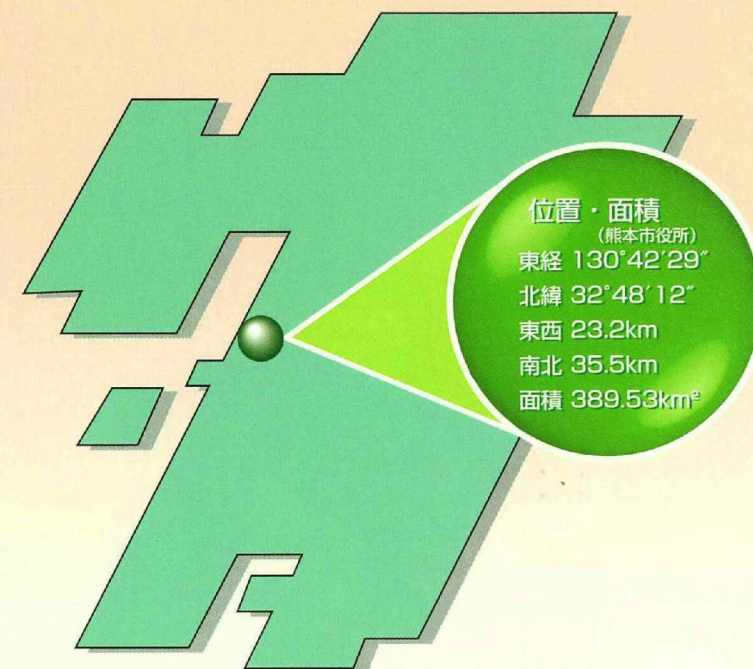


## 地域と気象

本市は九州の中央、熊本県の西北部に位置し、平成22年3月23日に植木町・城南町と合併し、さらに南北に広がりました。

地勢は、金峰山を主峰とする複式火山帯と、これに連なる立田山等の台地からなり、東部は阿蘇外輪火山群によってできた丘陵地帯、南部は白川の三角洲で形成された低平野からなっています。

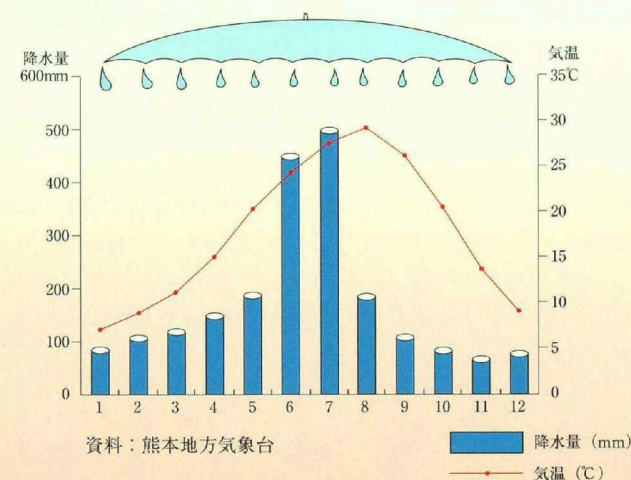
気候は、有明海との間に金峰山系が連なるため、内陸盆地的気象条件となり、寒暖の較差が大きく冬から春への移り変わりは早く、夏は比較的長いことが多いようです。



(注) 位置、面積については「平成22年全国都道府県市町村別面積調」国土交通省国土地理院発行による。

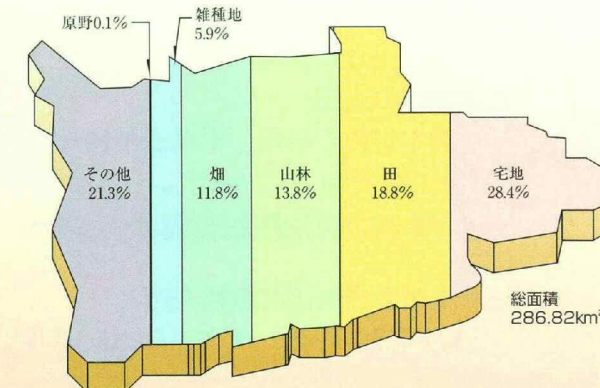
### ■気温と降水量

過去5年(平成17年～22年)の降水量と気温の平均



### ■地目別土地面積

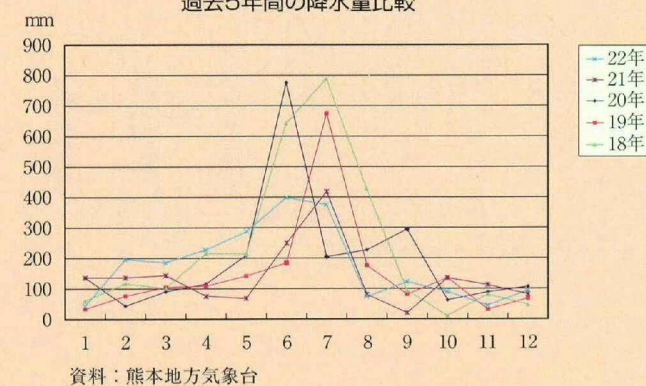
(平成22年1月1日現在)



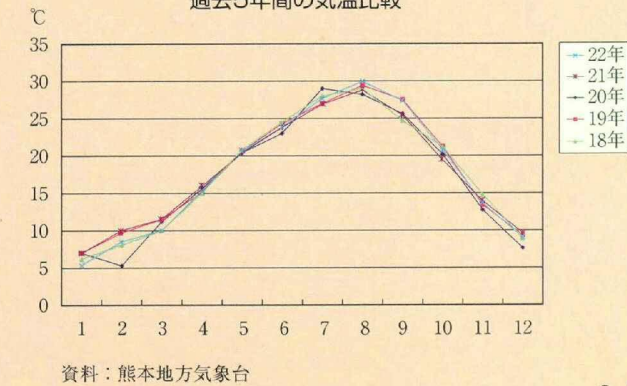
資料：資産税課

(注) 面積については「平成21年全国都道府県市町村別面積調」国土交通省国土地理院発行による。

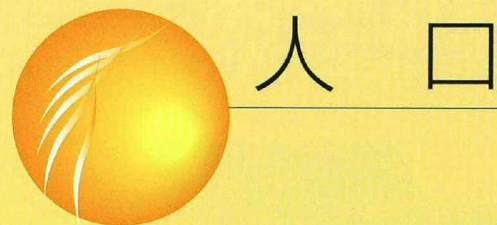
### 過去5年間の降水量比較



### 過去5年間の気温比較

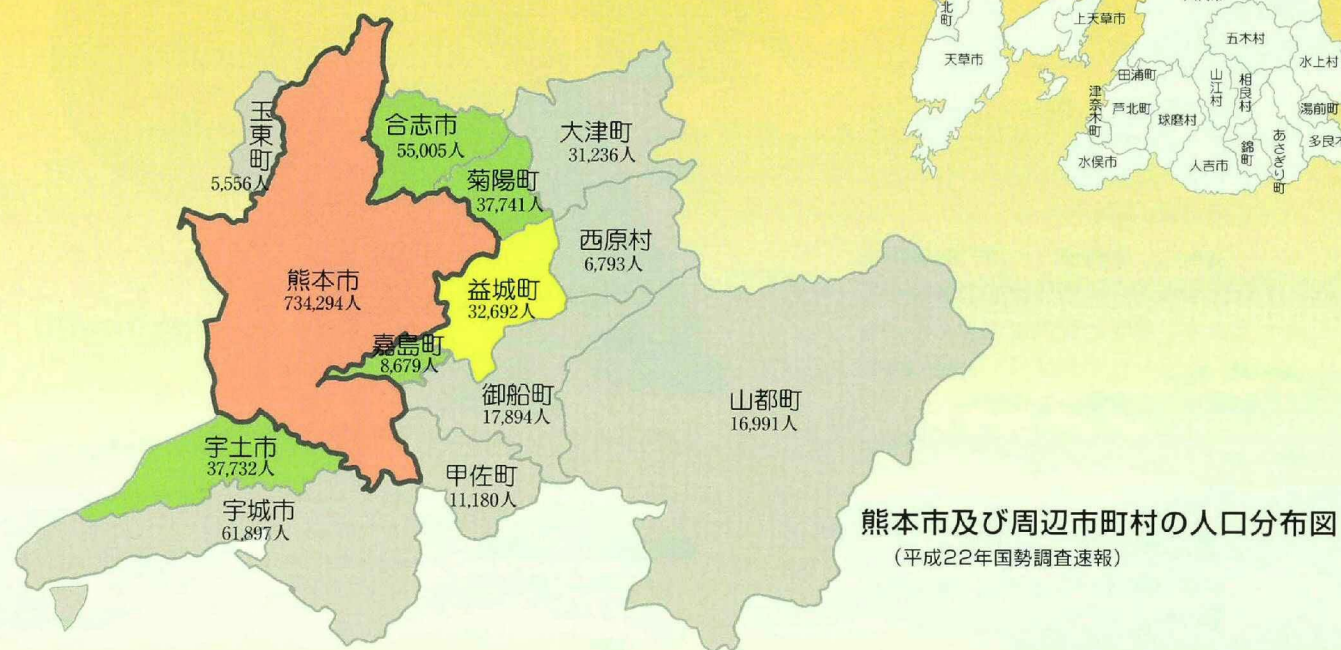






1km<sup>2</sup>当り人口密度

- 1,000人以上
- 500～1,000人未満
- 400～500人未満
- 400人未満



熊本市及び周辺市町村の人口分布図  
(平成22年国勢調査速報)

### 熊本市の人口

熊本市の人口は、平成22年10月1日現在734,294人、世帯数が302,378世帯、全国順位が18位となっています。  
(平成22年国勢調査速報)

### 熊本市及び周辺市町村人口

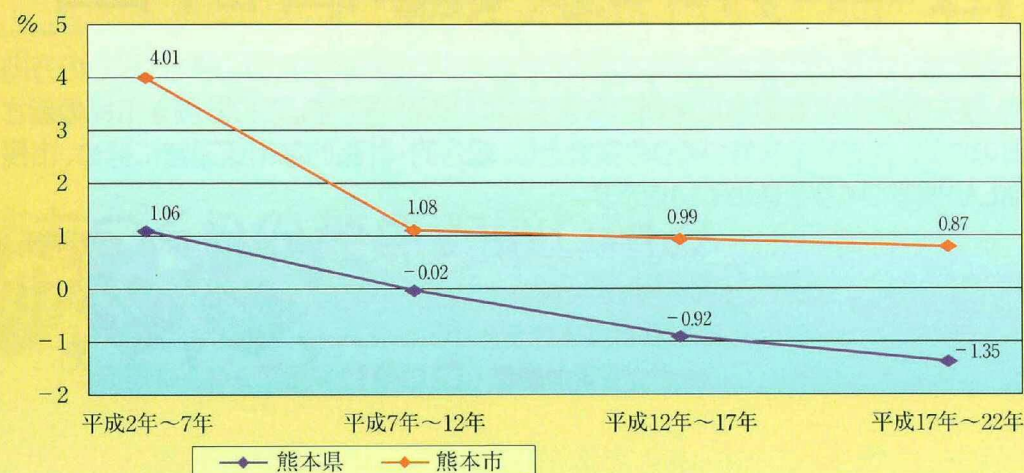
熊本市及び周辺12市町村の人口は、平成22年10月1日現在1,057,690人で、熊本県総人口の58.2%を占めています。  
(平成22年国勢調査速報)

### 熊本市の人口推移 — 鈍化する人口増加 —

明治22年、市制施行当時42,725人（明治22年12月31日現在）であった人口は、その後、数回にわたる市域の拡大や都市化の進展により増加し、昭和52年には50万人を超え、さらに平成3年2月1日、飽託郡4町と合併し627,568人となり、全国順位は15位になりました。  
しかし、5年毎に4万人前後で増加していた（昭和30年国勢調査以降）熊本市の人口も、平成7年以降は伸びが鈍化し、平成17年国勢調査では、669,603人、全国順位は20位となりました。  
その後、平成20年10月6日には富合町と、平成22年3月23日に植木町、城南町と合併し、市域を拡大した新「熊本市」は人口約73万の都市になりました。

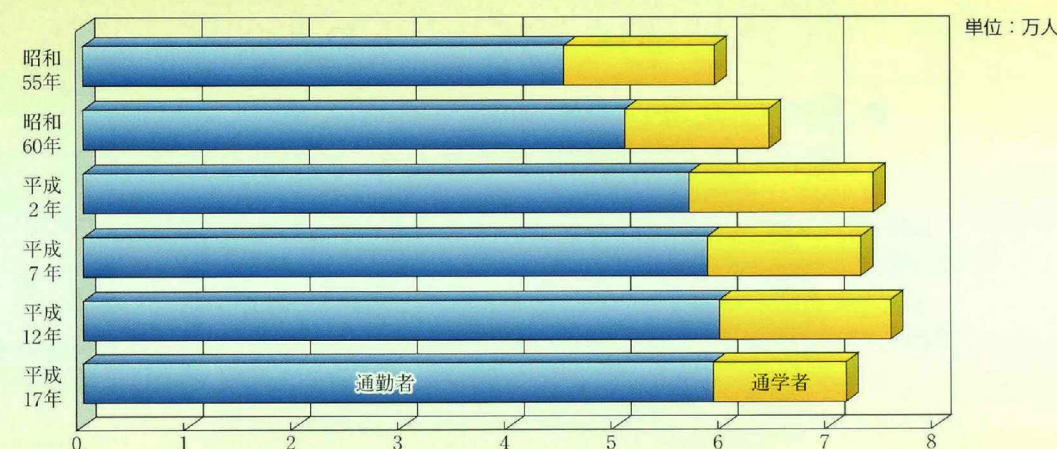
※過去データや人口について詳しくは熊本市ホームページ内「統計でみる熊本市」をご覧ください。  
<http://www.city.kumamoto.kumamoto.jp/aramashi/toukei/top/index.htm>

### 人口増減率（平成22年国勢調査熊本県速報）

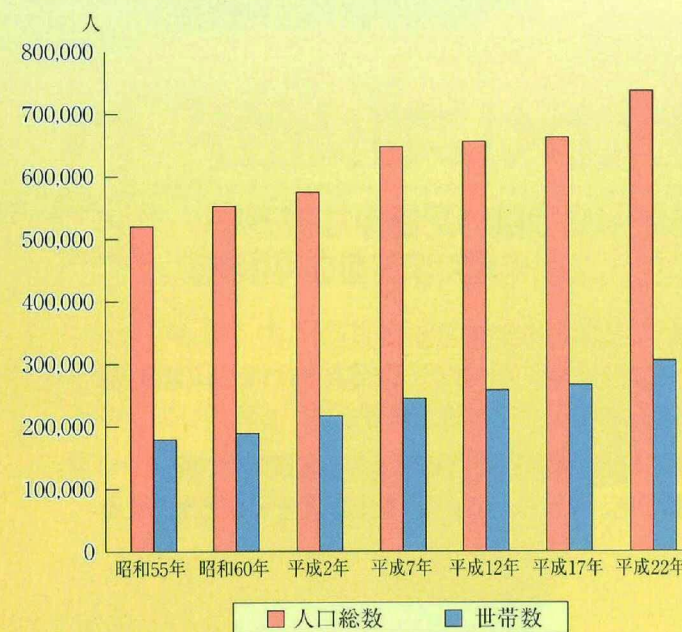


※平成17年以前の人口を平成22年10月1日現在の市域に組み替えて算出

### 流入人口の推移(国勢調査)

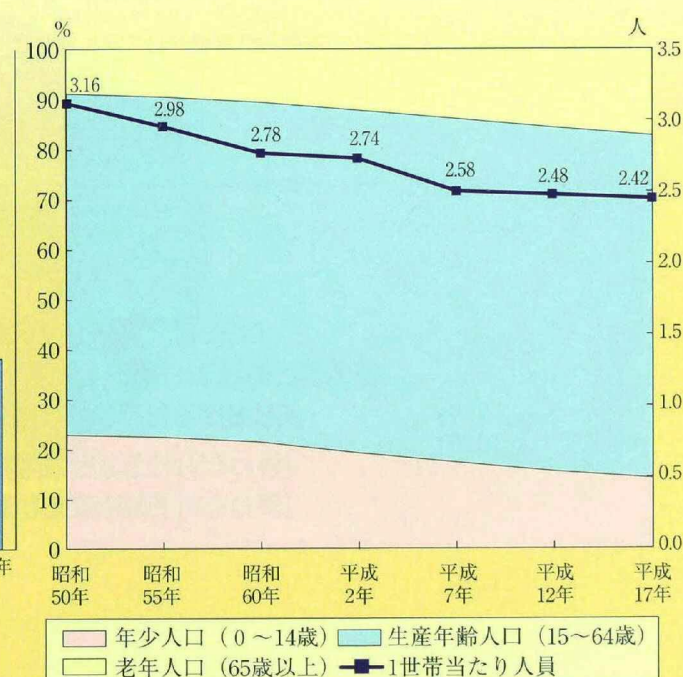


### 人口・世帯数の推移（国勢調査）



※平成22年は速報値

### 1世帯当たり人員と3区分人口（国勢調査）







# 熊本市第6次総合計画

総合計画とは、本市の目指す将来像を描くとともに、その実現のためのまちづくりの方向、基本方針、主な施策などを定めた長期的なまちづくりの計画です。この計画を市民の皆さんと行政の共通・共有するまちづくりの指針とし、総合的・計画的な市政運営に努め、市民協働の新しい熊本づくりを進めていきます。



## まちづくりの重点的取り組み

めざすまちの姿の実現に向け、目標年次となる平成30年度までに、特に重点的に取り組む4つのプロジェクトとそれを具体化する7つの夢わくわくプラン（「夢わく」）を進めます。

### 『くらし わくわく』プロジェクト

私たちは、すべての人がいきいきと暮らし、将来の夢と希望を描けるまちをつくりま

1

次の時代を担う子どもたちは、まちの宝です。子どもたちの笑顔がまちを輝かせます。

子どもたちがいきいきと育ち、若者や女性、高齢者、障がいのある人なども、だれもが能力を発揮し、夢と希望を描きながら生涯にわたって「くまもと」に暮らし、その夢を実現できるまちをつくるため、次の2つの「夢わく」を推進します。

【夢わく1】子どもも大人もみんなの笑顔が輪になるまちをつくる

【夢わく2】だれもが能力を発揮でき、将来も住み続けたいと思えるまちをつくる

### 『めぐみ わくわく』プロジェクト

私たちは、先人から受け継いだ豊かな恵みをはぐくみ、次の世代に引き継ぐまちをつくりま

2

「くまもと」は、歴史・文化と自然の宝庫です。この恵まれた環境と素材にさらに磨きをかけ、世界に誇れる質の高いまちをつくりあげるため、次の2つの「夢わく」を推進します。

【夢わく3】ふるさとの自然を守り、世界に誇れる環境先進都市をつくる

【夢わく4】伝統と文化が息づき、「くまもと」の恵みを満喫できるまちをつくる

## めざすまちの姿 『湧々都市くまもと』

～九州の真ん中！ 人ほほえみ 暮らしうるおう 集いのまち～

### 3『おでかけ わくわく』プロジェクト

私たちは、だれもが気軽におでかけできるまちをつくりま

おでかけが楽しいまちは、人の元気とまちの元気があふれるまちです。日常のおでかけ、休日のおでかけ、遠くへのおでかけが楽しく、便利なまちをつくるため、次の2つの「夢わく」を推進します。

【夢わく5】だれもおでかけしたくなるまちをつくる

【夢わく6】バス・電車、自転車などで気軽におでかけできるまちをつくる

### 4『出会い わくわく』プロジェクト

私たちは、おもてなしの心で様々な出会いが生まれるまちをつくりま

「くまもと」は、九州の真ん中！ 九州の元気を繋ぐまちです。内外の多くの人々が「くまもと」を訪れ、楽しい豊かな時間を過ごしていただける“おもてなしのまち”をつくるため、次の「夢わく」を推進します。

【夢わく7】温かいおもてなしの心があふれ、楽しい交流が生まれるまちをつくる

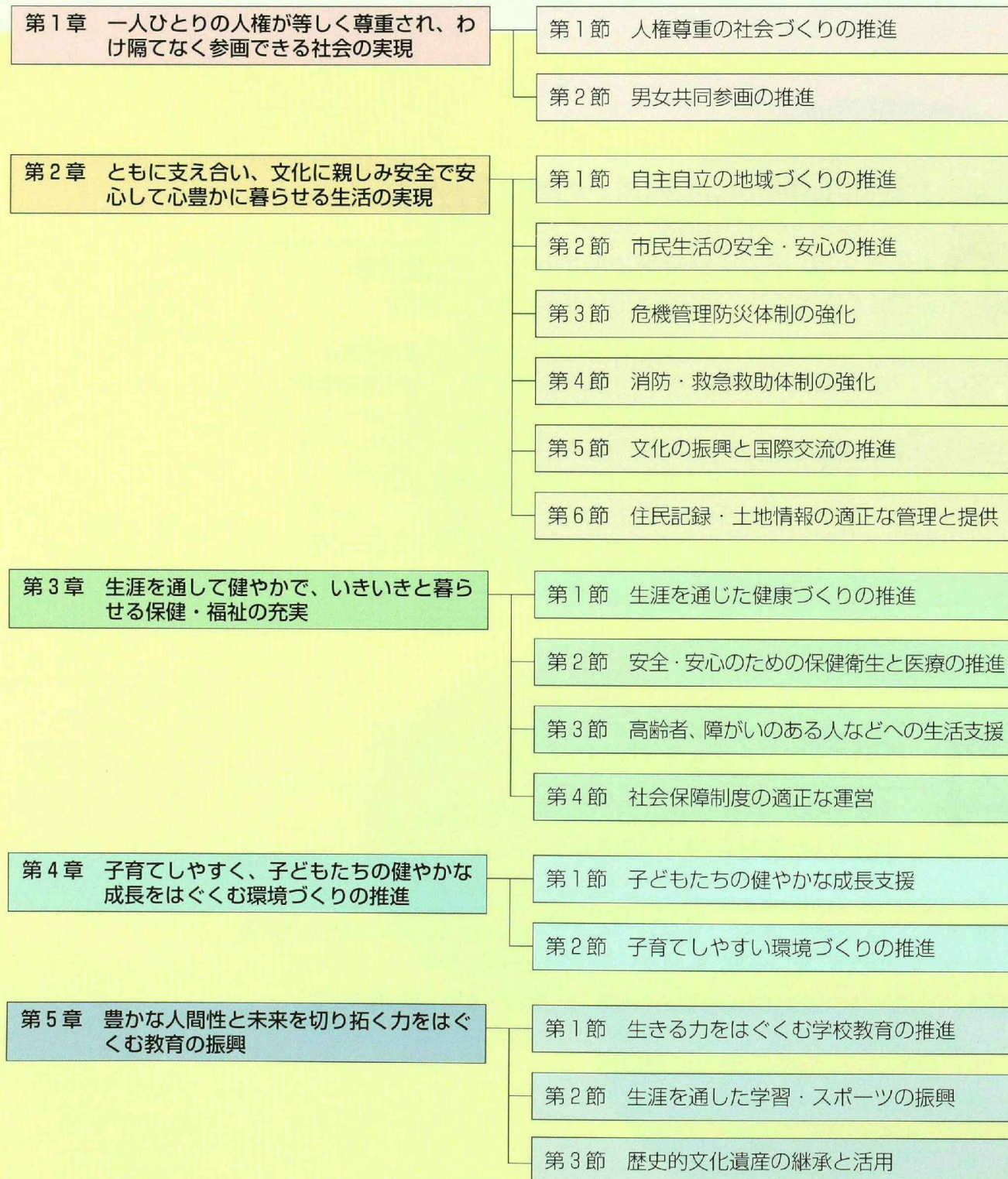




## 分野別及び基本計画の 推進に向けた施策について

総合計画に基づき、次の体系に沿って施策を推進します。

### ◆分野別施策



### 第6章 水と緑の良好な環境の保全と循環型社会の構築

- 第1節 環境保全活動の推進と良好な環境の保全
- 第2節 水と緑に囲まれた良好な環境の形成
- 第3節 資源循環型社会の構築

### 第7章 地域の活力をつくりだす産業・経済の振興

- 第1節 商工業の振興
- 第2節 観光・コンベンションの振興
- 第3節 農水産業の振興

### 第8章 安全でだれにも優しく使いやすい都市基盤の充実

- 第1節 計画的な都市づくり
- 第2節 魅力と活力のある中心市街地の創造
- 第3節 利便性の高い公共交通体系の確立
- 第4節 良好な道路の整備・保全
- 第5節 総合的な治水対策の推進
- 第6節 安全で良好な建築物の整備・推進
- 第7節 良質な水道水の安定供給
- 第8節 着実な汚水処理施設の整備

### ◆基本計画の推進に向けて

#### 基本計画の推進に向けて

- 1 協働と自主自立によるまちづくり
- 2 信頼される市政運営
- 3 効率的で質の高い行政運営
- 4 市域を越えた広域的連携

第6次総合計画の詳細については、熊本市ホームページ (<http://www.city.kumamoto.kumamoto.jp/>) をご覧ください。





## 安全・安心

### ■原因別火災件数及び被害状況

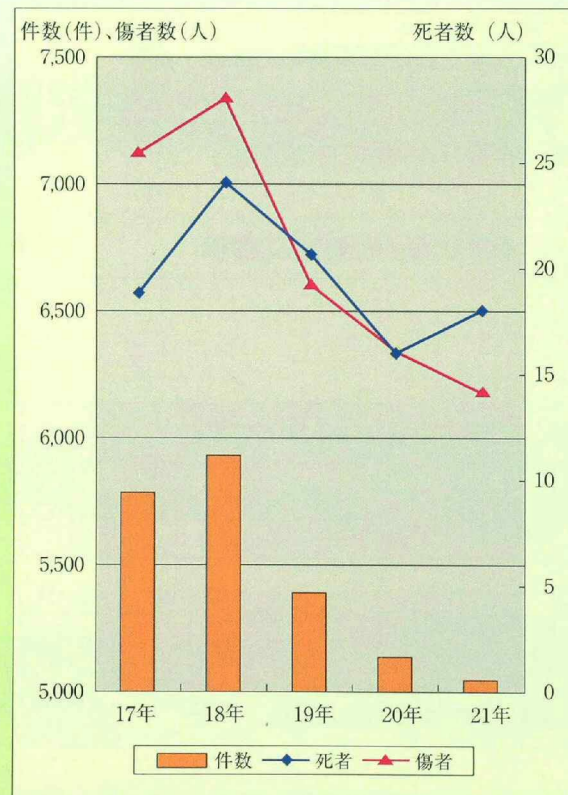
最多原因件数

単位：件、千円

| 原因       | 年次   | 平成17年 |         | 18 年 |         | 19 年 |         | 20 年 |         | 21 年 |         |
|----------|------|-------|---------|------|---------|------|---------|------|---------|------|---------|
|          |      | 件数    | 損害額     | 件数   | 損害額     | 件数   | 損害額     | 件数   | 損害額     | 件数   | 損害額     |
| たばこ      |      | 22    | 32,955  | 23   | 56,622  | 24   | 23,267  | 16   | 2,012   | 31   | 38,850  |
| たき火      |      | 11    | 414     | 8    | 8,137   | 13   | 3,031   | 4    | 3       | 14   | 184     |
| 火遊び      |      | 16    | 3,533   | 7    | 7,732   | 11   | 88      | 7    | 1,874   | 12   | 6,582   |
| こんろ      | こんろ  | 9     | 22,384  | 7    | 707     | 7    | 22      | 11   | 492     | 12   | 1,068   |
|          | 天ぷら油 | 22    | 587     | 24   | 4,952   | 43   | 11,160  | 20   | 25,577  | 21   | 24,076  |
| 放火（疑含）   |      | 43    | 20,024  | 52   | 22,615  | 36   | 8,527   | 35   | 22,796  | 44   | 7,749   |
| 風呂かまど    |      | -     | -       | 2    | 22      | -    | -       | 1    | 145     | 1    | 1       |
| ストーブ     |      | 9     | 18,754  | 5    | 36,529  | 6    | 25,274  | 5    | 3,403   | 4    | 4,762   |
| マッチ・ライター |      | 4     | 36      | 8    | 4,124   | 5    | 83      | 8    | 3,124   | 2    | 1       |
| 配線器具     |      | 1     | 476     | 1    | 3,799   | 8    | 22,970  | 7    | 12,852  | 5    | 1,507   |
| 電灯電話配線   |      | 5     | 3,711   | 7    | 10,356  | 15   | 47,522  | 9    | 34,029  | 9    | 31,103  |
| 電気機器     |      | 2     | 1,518   | 4    | 28      | 3    | 2,087   | 4    | 4,633   | 3    | 203     |
| 不明       |      | 14    | 29,842  | 7    | 4,474   | 9    | 20,535  | 7    | 9,745   | 7    | 2,120   |
| その他      |      | 42    | 14,113  | 47   | 17,905  | 28   | 35,914  | 49   | 62,283  | 31   | 7,401   |
| 合計       |      | 200   | 148,347 | 202  | 178,002 | 208  | 200,480 | 183  | 182,968 | 196  | 125,607 |

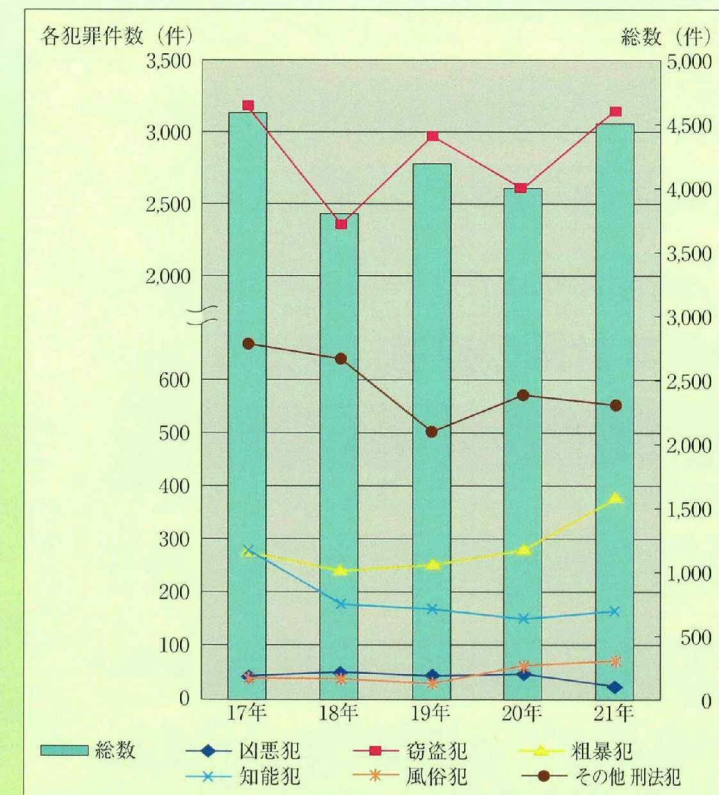
資料：市消防局

### ■交通事故の状況（管内）



※熊本北署、南署、東署管内の合計。  
資料：熊本県警察本部

### ■刑法犯罪検挙件数



※熊本北署、南署、東署管内の合計。  
資料：熊本県警察本部



## 保健・福祉

### ■医療施設

各年10月1日現在

| 年次   | 病 院   |      |      |                |        |       |     |    |       |          |
|------|-------|------|------|----------------|--------|-------|-----|----|-------|----------|
|      | 施 設 数 |      |      |                | 病 床 数  |       |     |    |       |          |
|      | 総数    | 精神病院 | 一般病院 | 療養病床を有する病院(再掲) | 総数     | 精神    | 感染症 | 結核 | 一般    | 療養病床(再掲) |
| 17年度 | 90    | 15   | 75   | 39             | 14,545 | 2,785 | 12  | 32 | 7,400 | 4,316    |
| 18年度 | 89    | 15   | 74   | 38             | 14,493 | 2,785 | 12  | 32 | 7,664 | 4,000    |
| 19年度 | 87    | 15   | 72   | 37             | 14,363 | 2,785 | 12  | 32 | 7,874 | 3,660    |
| 20年度 | 86    | 15   | 71   | 35             | 14,318 | 2,785 | 12  | 32 | 7,921 | 3,568    |
| 21年度 | 89    | 16   | 73   | 36             | 14,673 | 2,975 | 12  | 27 | 8,042 | 3,617    |

| 年次   | 一 般 診 療 所 |     |     |                 |       |          | 歯 科 診 療 所 |    |     |     |
|------|-----------|-----|-----|-----------------|-------|----------|-----------|----|-----|-----|
|      | 施 設 数     |     |     |                 | 病床数   | 療養病床(再掲) | 施 設 数     |    |     | 病床数 |
|      | 総数        | 有床  | 無床  | 療養病床を有する診療所(再掲) |       |          | 総数        | 有床 | 無床  |     |
| 17年度 | 585       | 158 | 435 | 39              | 2,462 | 411      | 345       | 2  | 343 | 20  |
| 18年度 | 583       | 147 | 436 | 26              | 2,301 | 303      | 356       | 2  | 354 | 20  |
| 19年度 | 587       | 145 | 442 | 26              | 2,299 | 283      | 355       | 2  | 353 | 20  |
| 20年度 | 579       | 141 | 438 | 24              | 2,245 | 256      | 356       | 2  | 354 | 25  |
| 21年度 | 588       | 139 | 449 | 22              | 2,227 | 247      | 360       | 1  | 359 | 6   |

※ 一般病床には、旧その他の病床（旧療養型病床群を除く）を含む。療養病床には、旧療養型病床群を含む。

※ 休止中を除く。

資料：市地域医療課

### ■保育所の状況

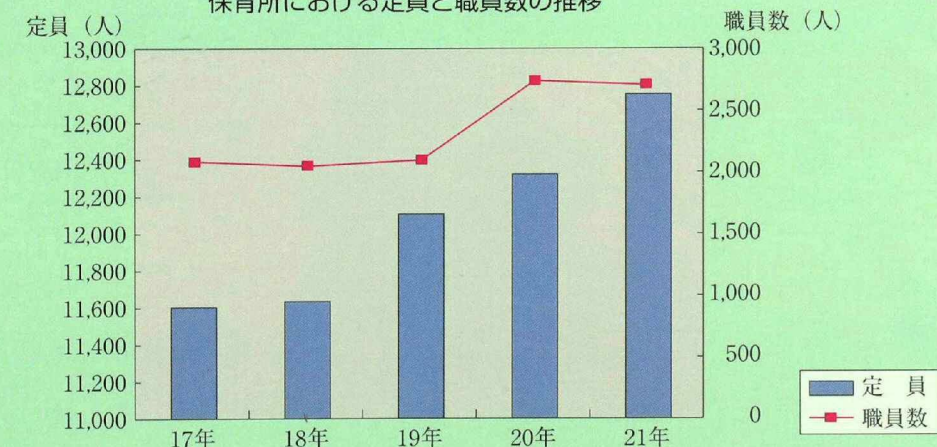
各年4月1日現在

| 年次   | 保育所数 | 職員数   | 定 員    | 年 齢 別 入 所 者 数 |       |       |       |       |       |     |
|------|------|-------|--------|---------------|-------|-------|-------|-------|-------|-----|
|      |      |       |        | 総数            | 5 歳   | 4 歳   | 3 歳   | 2 歳   | 1 歳   | 0 歳 |
| 17 年 | 128  | 2,076 | 11,620 | 12,510        | 2,698 | 2,686 | 2,501 | 2,196 | 1,744 | 685 |
| 18 年 | 128  | 2,064 | 11,690 | 12,425        | 2,767 | 2,567 | 2,482 | 2,112 | 1,842 | 655 |
| 19 年 | 131  | 2,095 | 12,100 | 12,704        | 2,728 | 2,694 | 2,438 | 2,265 | 1,837 | 742 |
| 20 年 | 132  | 2,737 | 12,330 | 12,825        | 2,794 | 2,601 | 2,536 | 2,203 | 1,969 | 722 |
| 21 年 | 135  | 2,667 | 12,760 | 13,323        | 2,772 | 2,761 | 2,514 | 2,374 | 2,104 | 798 |
| (再掲) |      |       |        |               |       |       |       |       |       |     |
| 市 立  | 19   | 218   | 1,675  | 1,643         | 373   | 341   | 300   | 295   | 249   | 85  |
| 私 立  | 116  | 2,449 | 11,085 | 11,680        | 2,399 | 2,420 | 2,214 | 2,079 | 1,855 | 713 |

※数字に広域入所委託は含まれない。

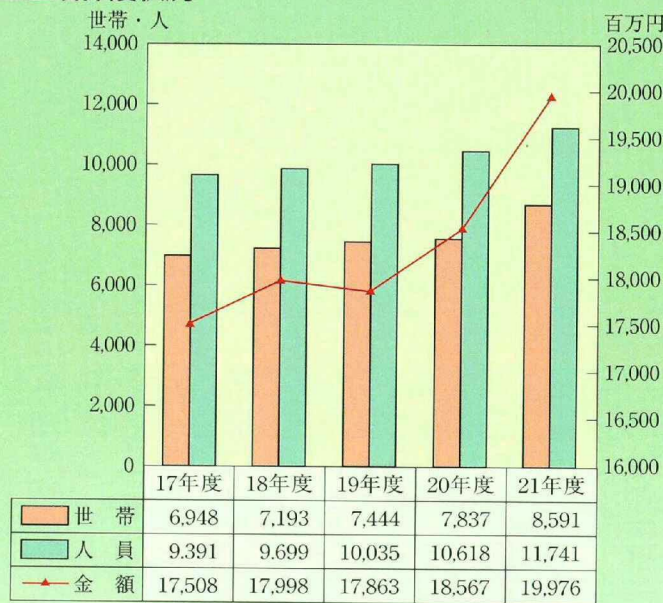
資料：市保育幼稚園課

#### 保育所における定員と職員数の推移



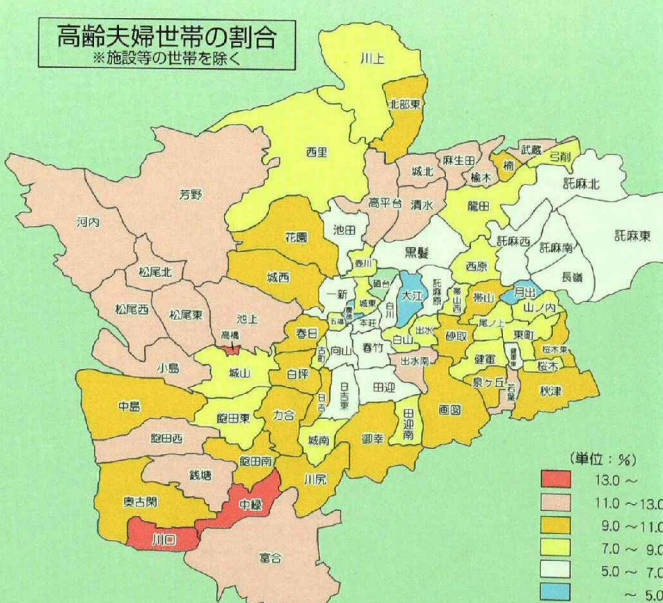
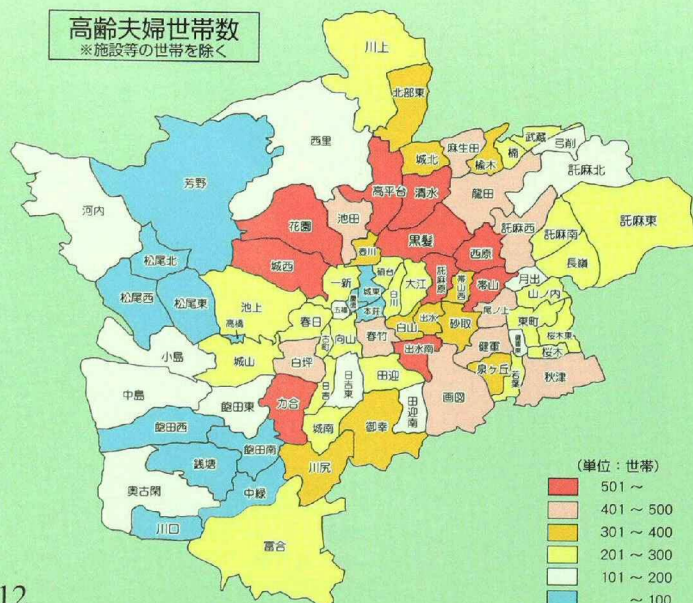
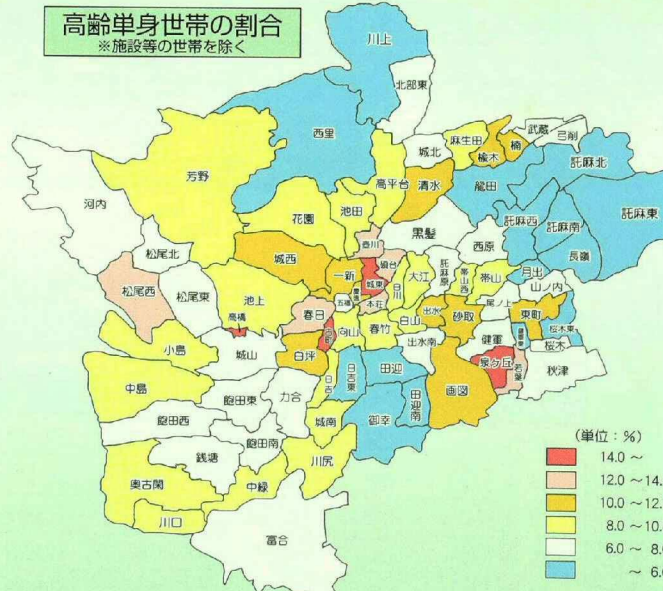
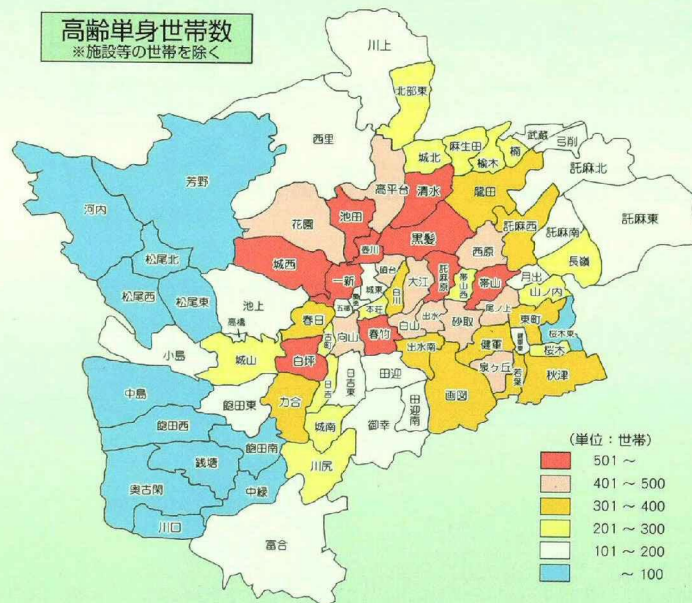


## 生活保護状況



※世帯及び人員は年度平均、金額は年度計を示す。  
資料：保護第一課

## 地図でみる校区別高齢単身・高齢夫婦世帯 (平成17年国勢調査結果) 富合町を含む



## 高齢者福祉

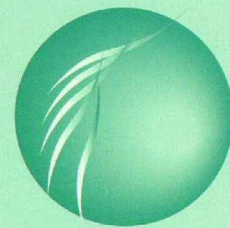
各年度末又は年度中

| 年度   | 高齢者数    | 老人クラブ<br>会員数 | 老人福祉<br>センター<br>利用者数<br>(1日平均) | 老人憩い<br>の家数<br>(所) |
|------|---------|--------------|--------------------------------|--------------------|
| 17年度 | 123,378 | 27,972       | 539                            | 135                |
| 18年度 | 126,958 | 28,080       | 539                            | 135                |
| 19年度 | 129,603 | 27,295       | 484                            | 135                |
| 20年度 | 135,107 | 27,822       | 551                            | 136                |
| 21年度 | 150,647 | 32,854       | 463                            | 136                |

※老人福祉センター利用者数の総数は、全体の利用者数÷日数のため、各センターの計とは合致しない。

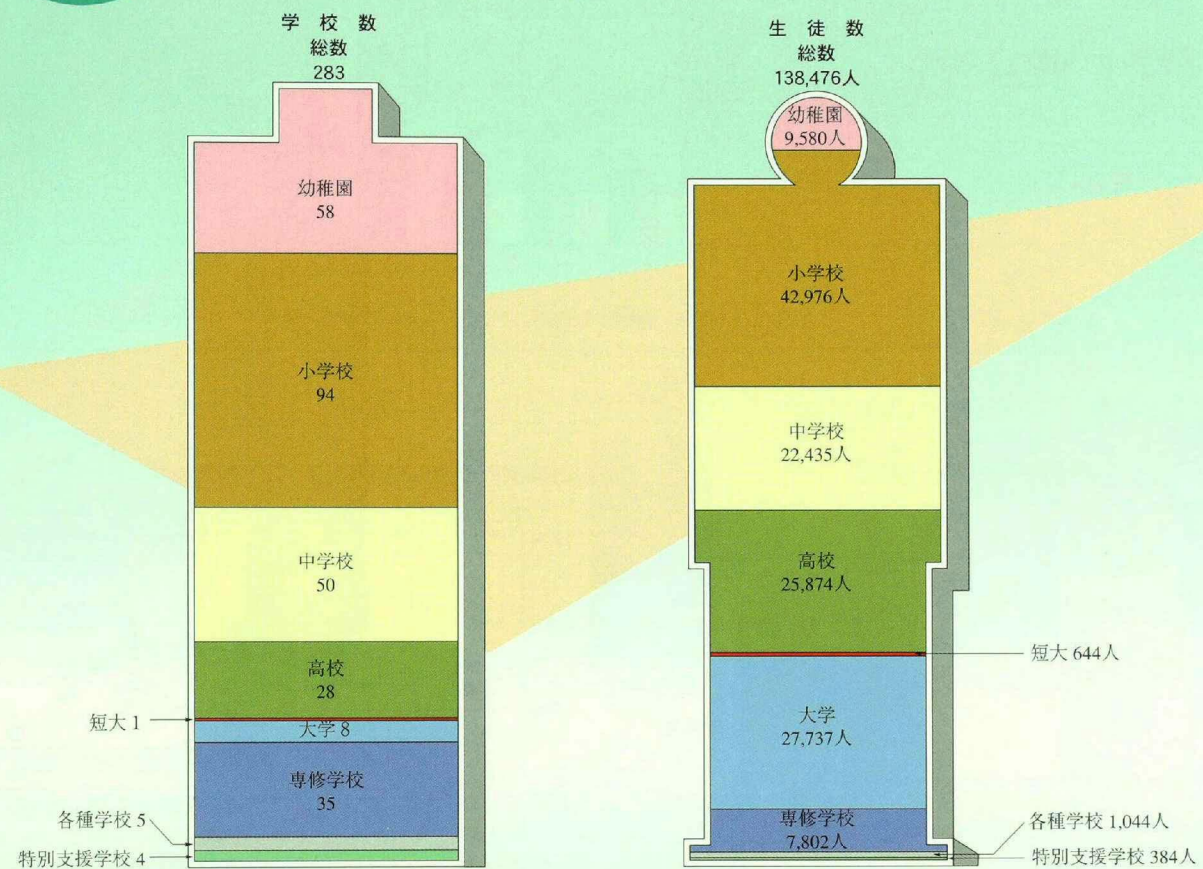
資料：市高齢介護福祉課

※施設等の世帯を除く。  
※ここで掲載する校区別集計の校区とは、本市教育委員会が設置する小学区域とは必ずしも一致しません。



## 教育

### 学校(園)数及び児童生徒(園児)数 (平成22.5.1現在)



### 中学・高校生の卒業後の状況

| 年次   | 卒業者数  | A. 進学者数<br>(含・就職進学者) | B. 教育訓練<br>(機関等入学者) | C. 就職者数<br>(A・B除く) | D. 一時的な仕<br>事に就いた者 | E. 左記以外<br>の者 | F. その他<br>(死亡・不詳) | A, Bのうち就<br>職している者 |
|------|-------|----------------------|---------------------|--------------------|--------------------|---------------|-------------------|--------------------|
| 18年  | 6,956 | 6,836                | 28                  | 23                 | —                  | 64            | 5                 | 11                 |
| 19年  | 7,186 | 7,052                | 35                  | 24                 | —                  | 63            | 12                | 7                  |
| 20年  | 7,088 | 6,980                | 33                  | 22                 | —                  | 51            | 2                 | 6                  |
| 21年  | 7,066 | 6,963                | 23                  | 17                 | —                  | 60            | 3                 | 5                  |
| 22年  | 7,770 | 7,683                | 24                  | 14                 | —                  | 48            | 1                 | 7                  |
| (再掲) |       |                      |                     |                    |                    |               |                   |                    |
| 男    | 3,927 | 3,889                | 13                  | 10                 | —                  | 15            | —                 | 7                  |
| 女    | 3,843 | 3,794                | 11                  | 4                  | —                  | 33            | 1                 | —                  |

| 年次   | 卒業者数  | A. 進学者数<br>(含・就職進学者) | B. 教育訓練<br>(機関等入学者) | C. 就職者数<br>(A・B除く) | D. 一時的な仕<br>事に就いた者 | E. 左記以外<br>の者 | F. その他<br>(死亡・不詳) | A, Bのうち就<br>職している者 |
|------|-------|----------------------|---------------------|--------------------|--------------------|---------------|-------------------|--------------------|
| 18年  | 9,000 | 4,278                | 2,624               | 1,542              | 129                | 409           | 18                | 35                 |
| 19年  | 8,935 | 4,294                | 2,598               | 1,555              | 92                 | 383           | 13                | 30                 |
| 20年  | 8,036 | 4,181                | 2,133               | 1,439              | 74                 | 209           | —                 | 17                 |
| 21年  | 7,916 | 4,197                | 2,061               | 1,281              | 99                 | 277           | 1                 | 11                 |
| 22年  | 8,231 | 4,323                | 2,348               | 1,158              | 107                | 295           | —                 | 21                 |
| (再掲) |       |                      |                     |                    |                    |               |                   |                    |
| 男    | 3,963 | 1,983                | 1,138               | 662                | 33                 | 147           | —                 | 3                  |
| 女    | 4,268 | 2,340                | 1,210               | 496                | 74                 | 148           | —                 | 18                 |

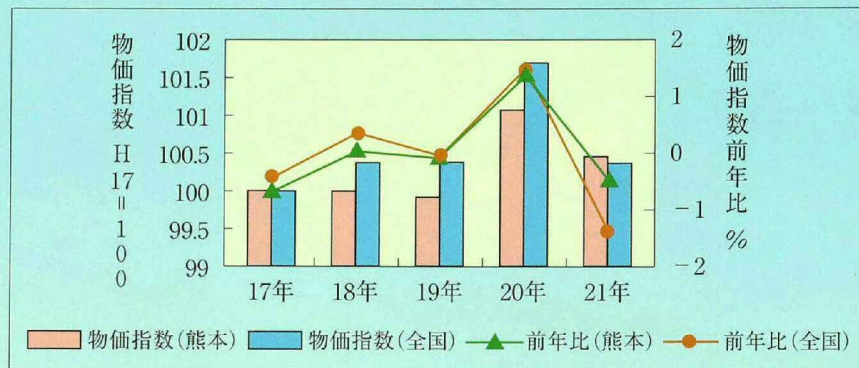
※Bの教育訓練は、専修学校(高等課程・専門課程・一般過程)と、公共職業能力開発施設等の入学者。  
資料：県統計調査課





# 生活

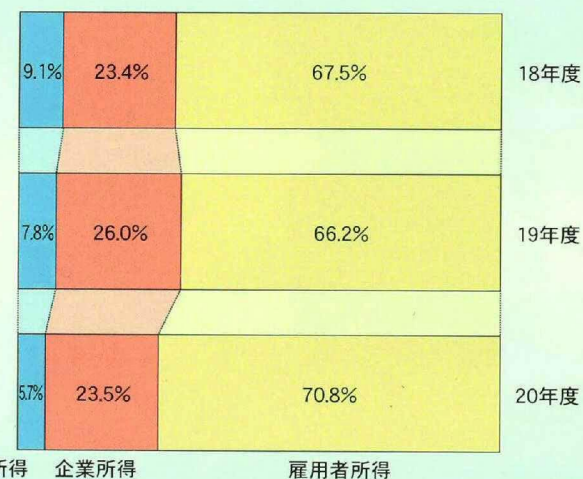
## ■消費者物価指数の推移



資料：市統計課

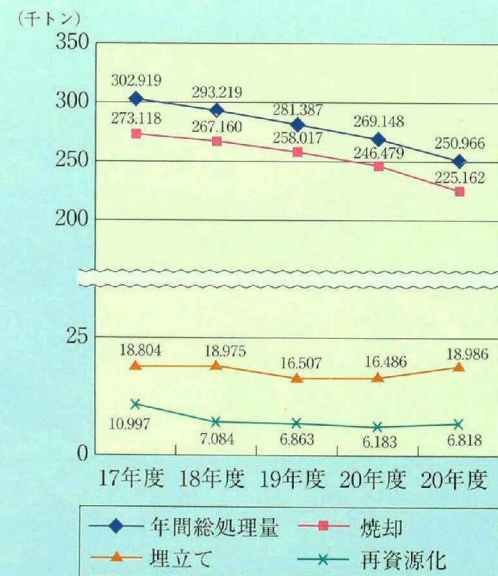
## ■市民所得 (平成20年度市民所得推計)

### 市民所得分配率の推移



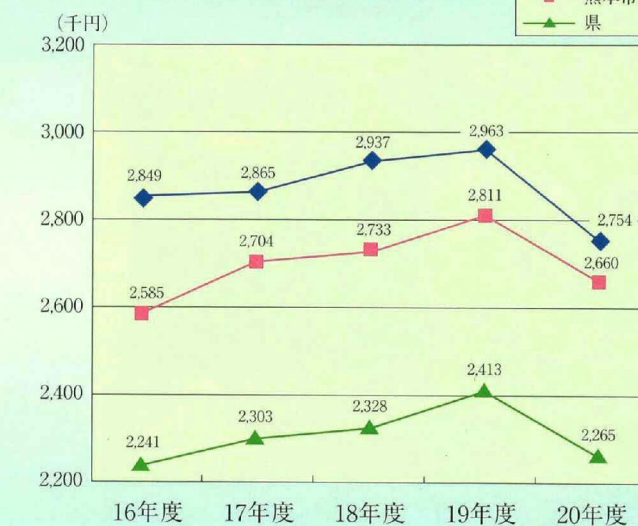
資料：県統計協会、市統計課

## ■ごみ処理量の推移

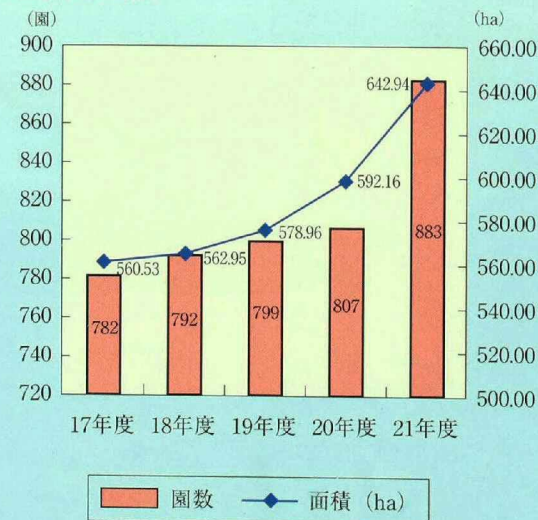


資料：市廃棄物計画課

## 国民経済計算・県民経済計算・市民所得推移



## ■公園数と面積



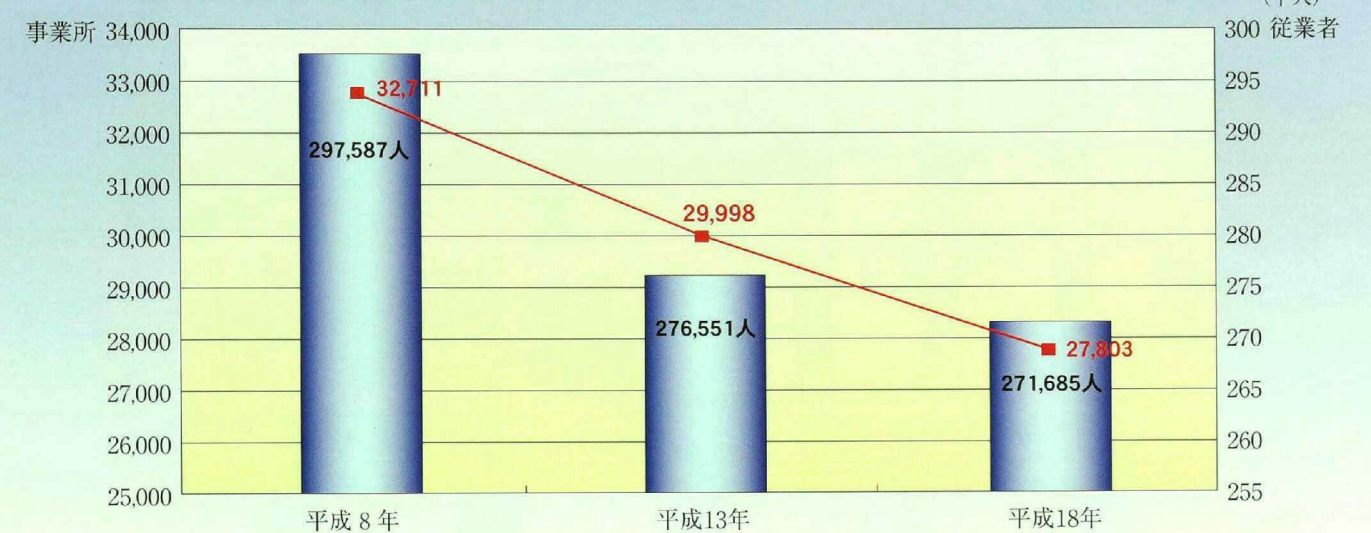
※まちの広場は総数に含まない。  
資料：市公園課



# 産業・経済・観光

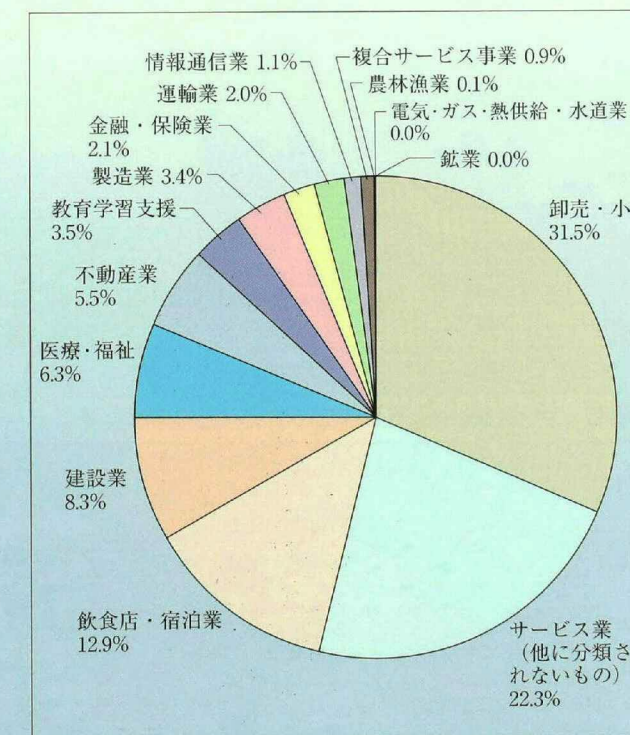
## ◆事業所 (民営) (平成18年事業所・企業統計調査)

### ■事業所数、従業員数の推移

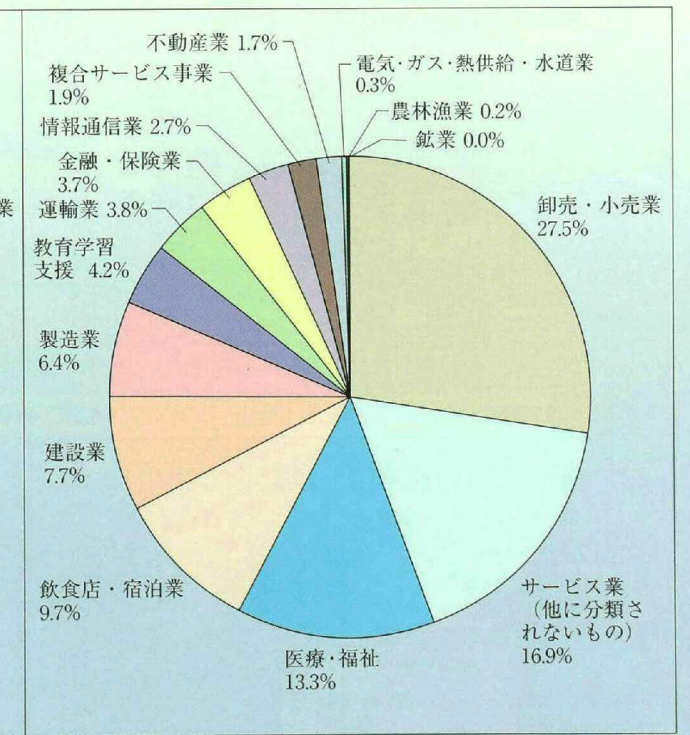


## ■平成18年産業別構成

### 18年事業所数産業別



### 18年従業員数産業別

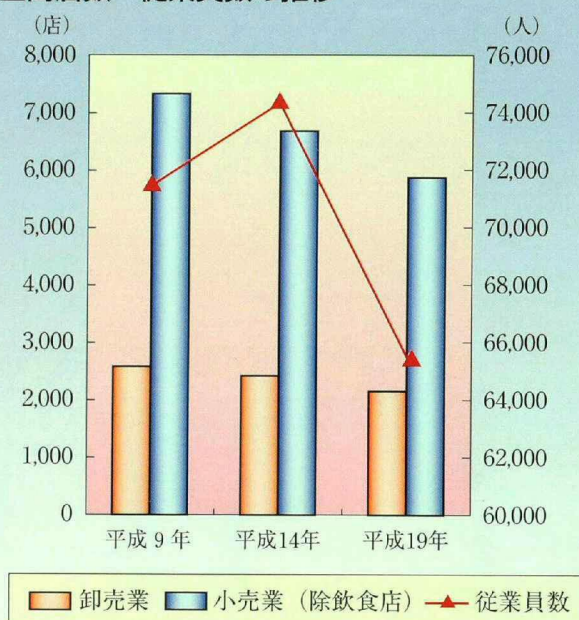




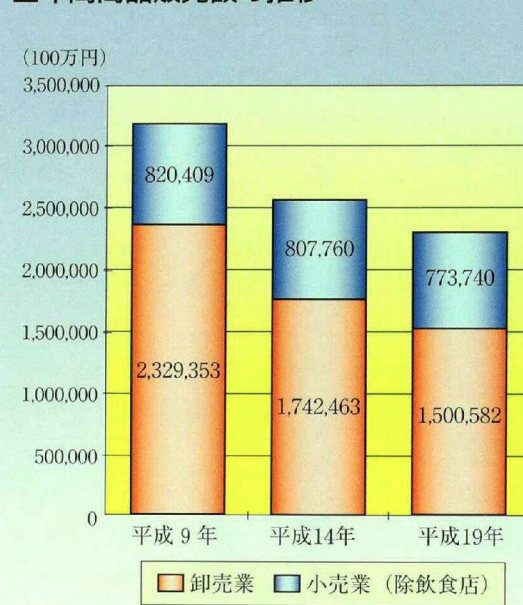
## ◆商業(卸売、小売) (平成19年商業統計調査)

商店数 8,036店 (対前回増減率△12.7%)  
 従業者数 65,365人 (対前回増減率△12.1%)  
 年間商品販売額 2兆2,743億2,273万円 (対前回増減率△10.8%)

■商店数・従業員数の推移

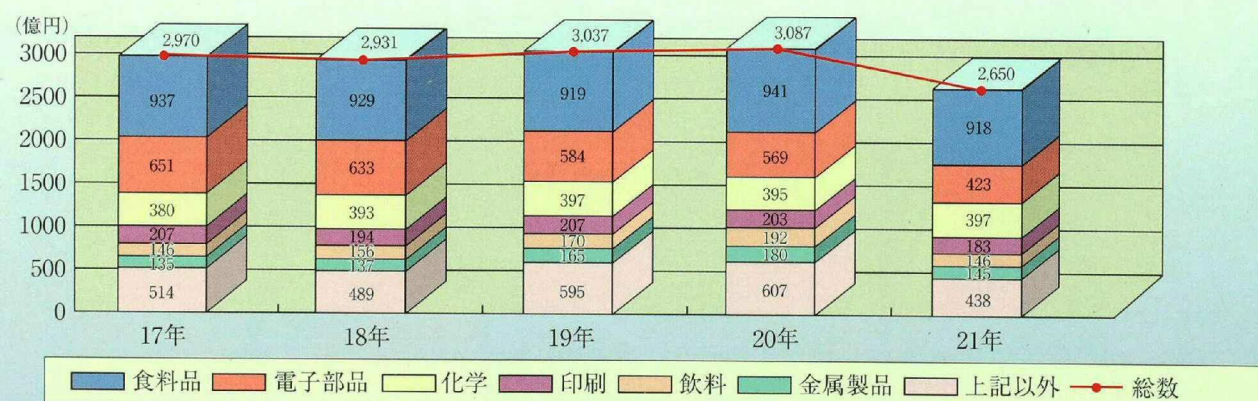


■年間商品販売額の推移

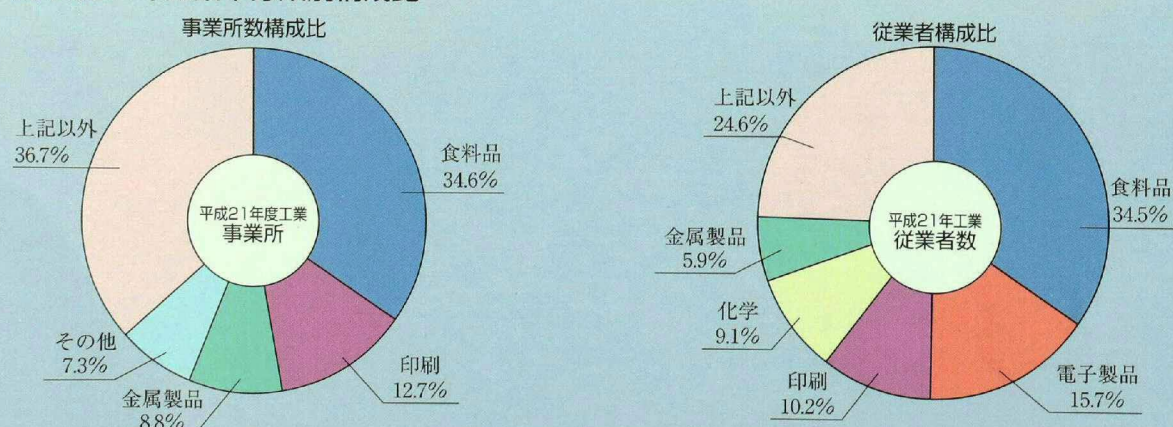


## ◆工業(製造業、従業者数4人以上) (平成21年工業統計調査)

■業種別出荷額推移



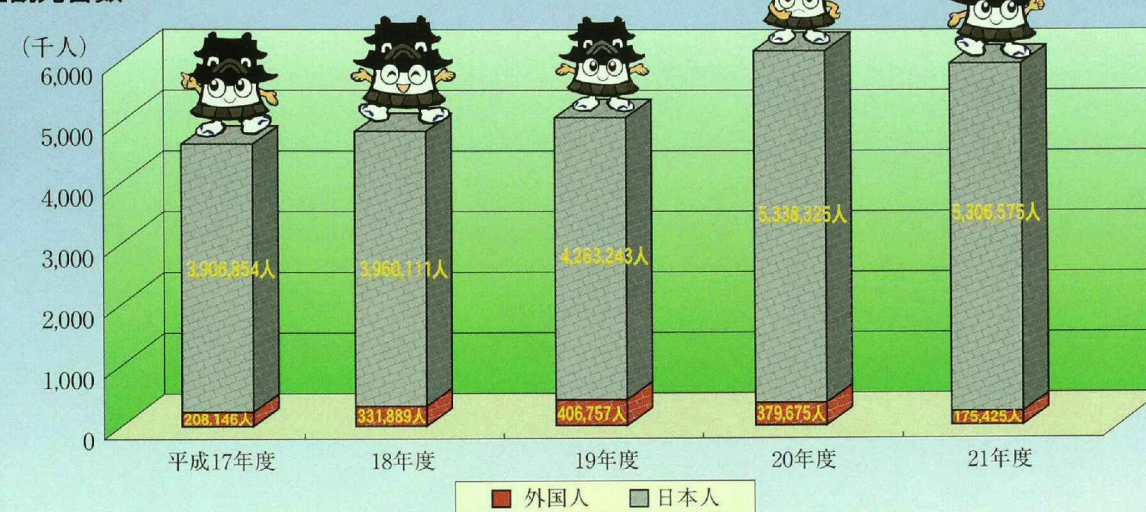
■平成21年産業中分類別構成比



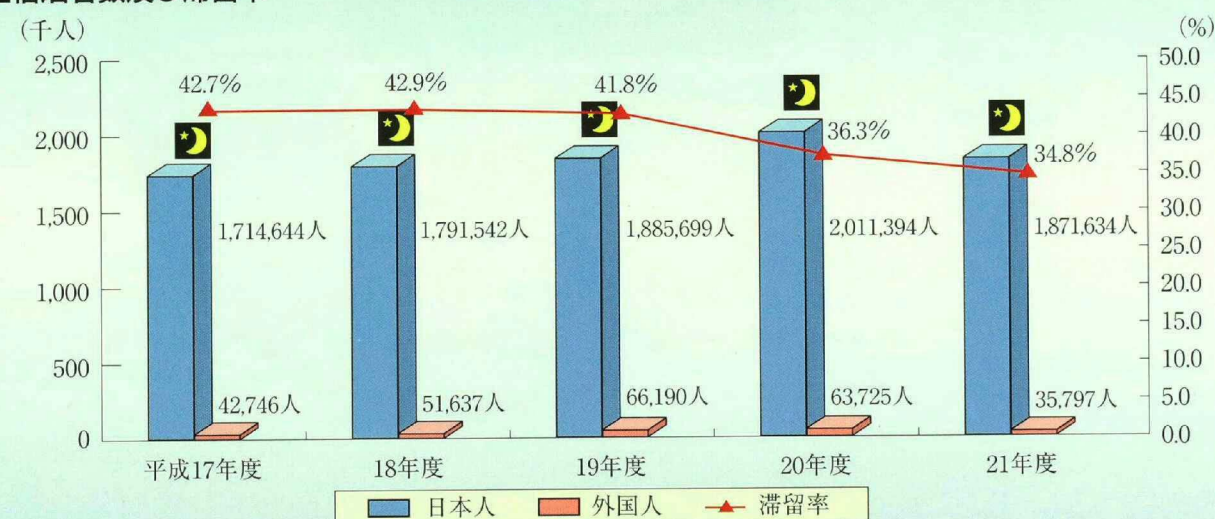
※平成20年調査で産業分類の改定により、一部比較できない分類(例えば「繊維」)があるため「上記以外」に含めている。

## ◆観光

■観光客数



■宿泊者数及び滞留率



■主要観光施設

| 名称          | 所在地   | 名称            | 所在地         | 名称            | 所在地     | 名称           | 所在地    |
|-------------|-------|---------------|-------------|---------------|---------|--------------|--------|
| 中央地域        |       | 五高記念館         | 黒髪2丁目       | 水の科学館         | 八景水谷1丁目 | 峠の茶屋公園       | 河内町岳   |
| 熊本城         | 本丸    | リデル、ライト両女史記念館 | 黒髪5丁目       | 御馬下の角小屋       | 四方寄町    | 金峰森の駅みちくさ館   | 河内町岳   |
| 桜の馬場 城彩苑    | 本丸    | 神風連資料館        | 黒髪5丁目       | フードパル熊本       | 真町      | 東地域          |        |
| 熊本県立美術館(本館) | 二の丸   | 立田自然公園        | 黒髪8丁目       | 植木温泉          | 植木町米塚   | 熊本市動植物園      | 健軍5丁目  |
| 熊本県立美術館(分館) | 千葉城町  | 後藤是山記念館       | 水前寺2丁目      | 宮原温泉          | 植木町宮原   | 横井小橋記念館      | 沿山津1丁目 |
| 熊本県伝統工芸館    | 千葉城町  | 水前寺成趣園        | 水前寺公園       | 種田山頭火・味取観音堂   | 植木町味取   | 南地域          |        |
| 熊本市現代美術館    | 上通町   | 熊本洋学校教師ジェーンズ邸 | 水前寺公園       | 田原坂公園         | 植木町豊岡   | くまもと工芸会館     | 川尻1丁目  |
| 熊本博物館       | 古京町   | 熊本近代文学館       | 出水2丁目       | 豊岡のめがね橋       | 植木町豊岡   | 雁回山長寿寺木原不動尊  | 富合町木原  |
| 旧細川刑部邸      | 古京町   | 水前寺江津公園       | 出水2丁目 神水本町他 | 小野泉水公園        | 植木町小野   | 六殿神社         | 富合町木原  |
| 監物台樹木園      | 二の丸   | 北岡自然公園        | 横手2丁目       | 西地域           |         | 雁回山自然公園      | 富合町木原  |
| 小泉八雲熊本旧居    | 安政町   | 北地域           |             | 本妙寺(宝物館)      | 花園4丁目   | 熊本市塚原歴史民族資料館 | 城南町塚原  |
| 夏目漱石内坪井旧居   | 内坪井町  | 武蔵塚公園         | 龍田弓削1丁目     | 島田美術館         | 島崎4丁目   | 塚原古墳公園       | 城南町塚原  |
| 徳富記念園       | 大江4丁目 | 熊本国際民芸館       | 龍田1丁目       | 雲巖禅寺・五百羅漢・霊巖洞 | 松尾町平山   |              |        |

資料：市観光政策課

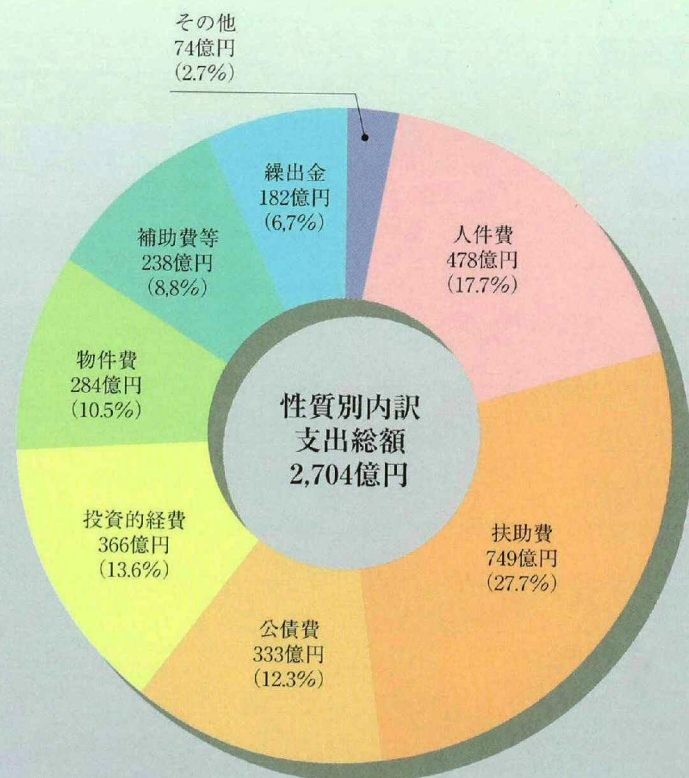
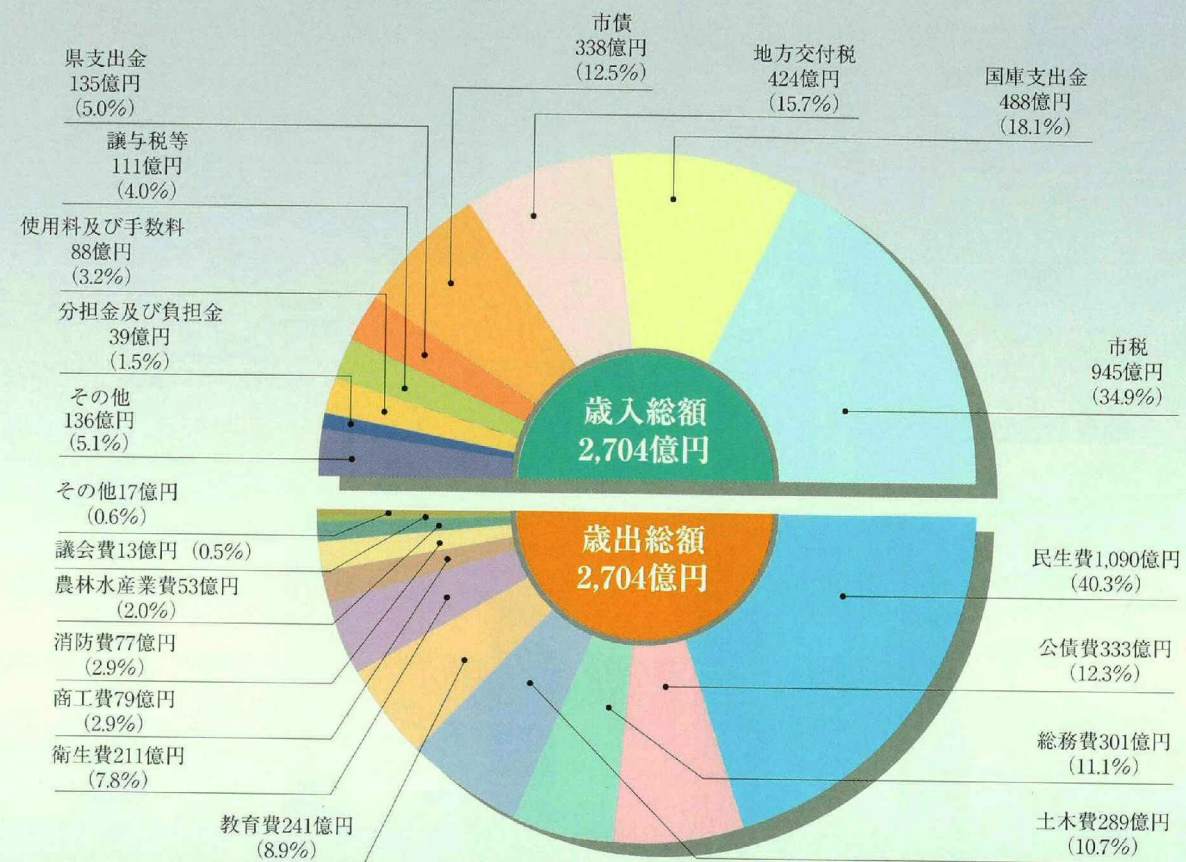




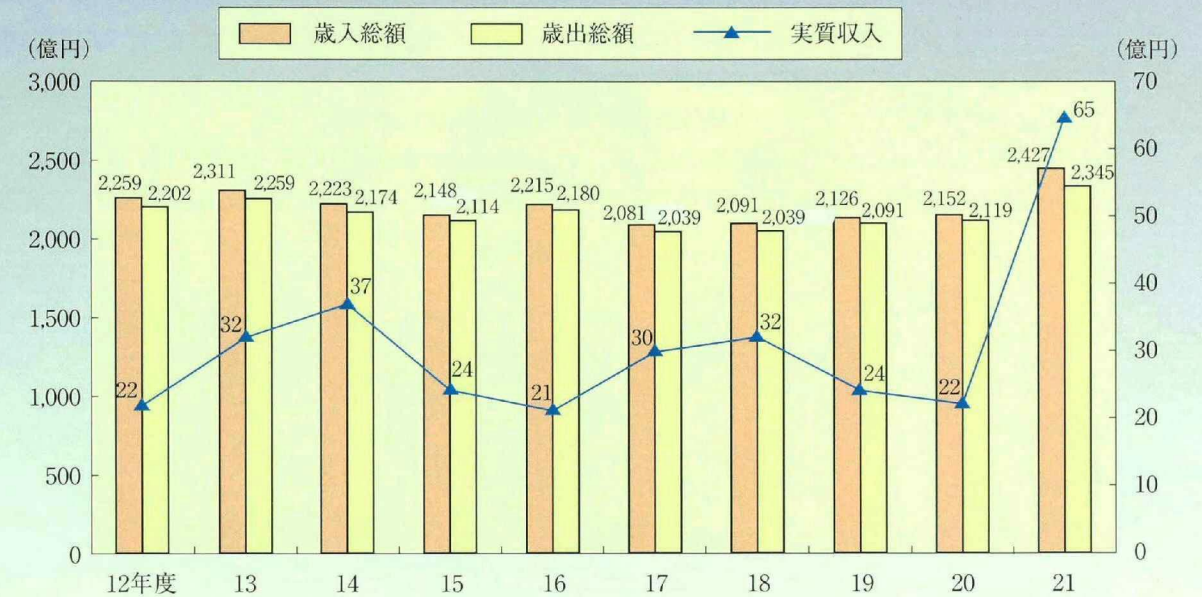
# 財政

平成23年度一般会計当初予算

【歳入・歳出】



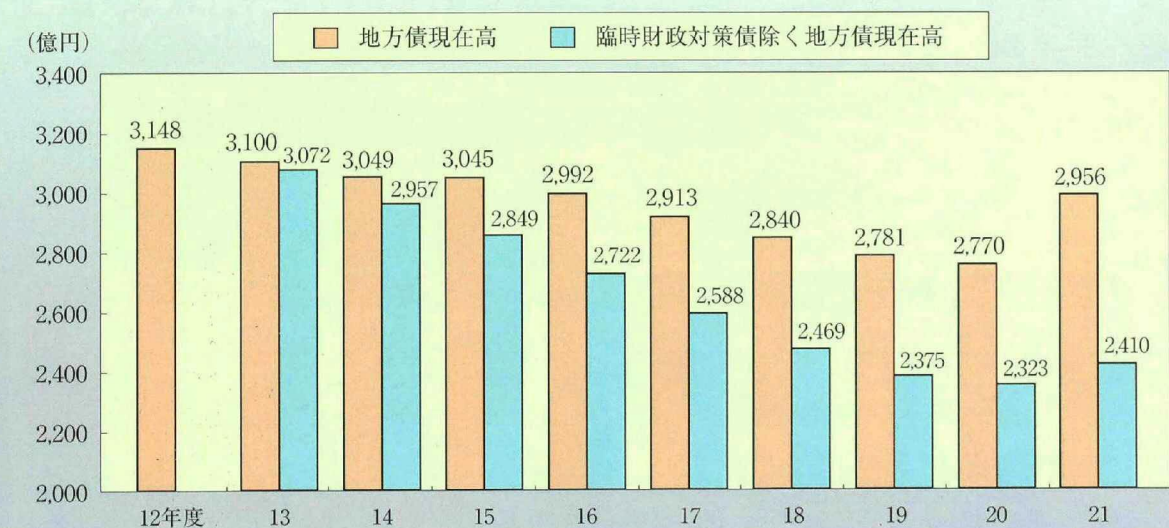
## ■一般会計歳入・歳出決算額の推移



実質収支は、地方公共団体の財政運営が良好かどうか判断する重要な指標の一つですが、ここ数年は20～30億円の黒字決算を続けています。なお、平成21年度は、2町合併影響等により、大幅な実質収支の増となっています。

※ 実質収支＝歳入総額－歳出総額－翌年度へ繰り越すべき財源

## ■普通会計市債現在高の推移



財政の中期見通しの策定などによる計画的な財政運営により、市債残高は減少を続けています。なお、平成21年度は、2町合併による引継ぎ等により市債残高は前年に比べ増となっています。





## 政令指定都市をめざして

現在、本市では平成24年4月1日の政令指定都市移行をめざし、様々な取り組みを行っています。  
政令指定都市では権限や財源が拡充すると共に、区役所が設置され、より身近なサービスの提供や地域にあったまちづくりを進めることができます。

また、都市イメージアップによって地域経済の活性化が期待されます。

そこで本市は、めざす政令指定都市の姿を「九州ど真ん中!日本一暮らしやすい政令市 くまもと ~水と緑と歴史が息づき 未来へ挑戦する交流拠点都市~」とし、その実現に向けて取り組んでいます。



★めざす政令指定都市の姿

九州ど真ん中! 日本一暮らしやすい政令市 くまもと  
~水と緑と歴史が息づき 未来へ挑戦する交流拠点都市~

### 重点戦略 5つの誇りと挑戦

#### 熊本市の固有の資源を生かした ★誇りと挑戦★

- 名城を持つ歴史と文化の息づく都市としての誇りと挑戦
- 日本一の地下水都市・森の都としての誇りと挑戦
- 食の恵みを満喫できる都市としての誇りと挑戦

#### 熊本市の都市の特性を生かした ★誇りと挑戦★

- 九州中央の交流拠点都市としての誇りと挑戦
- だれもが安心して暮らせる政令指定都市としての誇りと挑戦



## 行政



西島喜義 副市長



幸山政史 市長



寺崎秀俊 副市長

#### ■歴代市長

| 代   | 氏名   | 就任年月日       | 退任年月日       | 代     | 氏名    | 就任年月日       | 退任年月日       |
|-----|------|-------------|-------------|-------|-------|-------------|-------------|
| 第1代 | 杉村大八 | 明治 22. 5. 6 | 明治 26. 7. 9 | 第12代  | 石坂繁   | 昭和 20.10. 4 | 昭和 21. 3.11 |
| 2   | 松崎為己 | " 26. 9.15  | " 30. 8. 2  | 13・14 | 福田虎亀  | " 21. 6.14  | " 23. 2. 9  |
| 3   | 辛島格  | " 30. 9.13  | 大正 2. 1.20  | 15    | 佐藤真佐男 | " 23. 4. 7  | " 27. 3. 7  |
| 4   | 山田珠一 | 大正 2. 4. 2  | " 3.10.10   | 16    | 林田正治  | " 27. 3.20  | " 31. 2.23  |
| 5   | 依田昌兮 | " 4. 1.14   | " 6. 9. 3   | 17・18 | 坂口主税  | " 31. 3.16  | " 38. 1. 4  |
| 6   | 佐柳藤太 | " 6.11.20   | " 10.11.19  | 19・20 | 石坂繁   | " 38. 2.15  | " 45.11.26  |
| 7   | 高橋守雄 | " 11. 1.19  | " 14. 7.13  | 21~24 | 星子敏雄  | " 45.12.20  | " 61.12. 6  |
| 8   | 辛島知己 | " 14. 9.14  | 昭和 4. 7. 4  | 25・26 | 田尻靖幹  | " 61.12. 7  | 平成 6.12. 6  |
| 9   | 山田珠一 | 昭和 5. 2. 5  | " 9. 4.17   | 27・28 | 三角保之  | 平成 6.12. 7  | " 14.12. 2  |
| 10  | 山隈康  | " 9. 5.14   | " 17. 5.13  | 現市長   | 幸山政史  | " 14.12. 3  | 在任中         |
| 11  | 平野龍起 | " 17. 6.25  | " 20. 8.10  |       |       |             |             |





# 市議会



坂田誠二議長



田中誠一副議長

市議会は、市民から選ばれた議員51名で構成されています。会派としては、自由民主党熊本市議団(17名)、くまもと未来(10名)、社民・民主・人(ヒューマン)市民連合(10名)、公明党熊本市議団(7名)、日本共産党熊本市議団(3名)、日本の教育を考える会(1名)、自由クラブ(1名)、農業推進クラブ(1名)、ニコニコくまもと(1名)の9会派が結成されています。

会議は、年4回開かれる定例会と必要がある場合に開かれる臨時会があります。内部の審査機関としては、常任委員会と議会運営委員会及び特別委員会があります。常任委員会は予算・決算議案及び関連議案を審査する予算決算委員会のほか、総務・教育市民・保健福祉・環境水道・経済・都市整備の計7委員会があり、所管部門の事務を調査し、議案などの審査を行います。議会運営委員会は議会の運営に関する調査を行います。特別委員会は必要に応じて議会の議決により設置されますが、付議された事件を審査するもので、現在、政令指定都市実現に関する特別委員会・出資団体等の調査に関する特別委員会・中心市街地の活性化に関する特別委員会の各特別委員会があります。

## ■歴代市議会議長

| 代  | 氏名      | 就任年月        | 退任年月日       | 代  | 氏名      | 就任年月        | 退任年月日       | 代  | 氏名      | 就任年月        | 退任年月日      |
|----|---------|-------------|-------------|----|---------|-------------|-------------|----|---------|-------------|------------|
| 1  | 有馬 源 内  | 明治 22. 4.26 | 明治 24. 1.21 | 18 | 寸坂 幸 夫  | 昭和 36. 3.24 | 昭和 38. 4.30 | 35 | 村上 春 生  | 昭和 63.12.16 | 平成 2. 3.26 |
| 2  | 興津 景 親  | " 24. 1.22  | " 28. 5.13  | 19 | 阿部 次 郎  | " 38. 5.18  | " 40. 3.18  | 36 | 矢野 昭 雄  | 平成 2. 3.26  | " 3. 4.30  |
| 3  | 河原 惟 一  | " 28. 5.14  | " 31. 5.22  | 20 | 井上 常 雄  | " 40. 3.18  | " 40.12. 7  | 37 | 嶋田 幾 雄  | " 3. 5.17   | " 5.12. 3  |
| 4  | 吉山 永 己  | " 31. 5.23  | " 36. 2. 5  | 21 | 石井 辰 郎  | " 41. 7. 4  | " 42. 4.30  | 38 | 中村 村 哲  | " 5.12. 3   | " 7. 4.30  |
| 5  | 山田 珠 己  | " 36. 2. 6  | " 37. 4.30  | 22 | 阿部 次 郎  | " 42. 5.20  | " 43. 7. 3  | 39 | 荒木 海 生  | " 7. 5.19   | " 9. 3.27  |
| 6  | 吉永 為 己  | " 37. 5.27  | 大正 2. 4.30  | 23 | 坂梨 日 露  | " 43. 7.13  | " 45.12. 4  | 40 | 主海 倫 雄  | " 9. 3.27   | " 11. 4.30 |
| 7  | 林 限 干   | 大正 2. 5.10  | " 6. 4.30   | 24 | 黒田 弥 郎  | " 45.12. 4  | " 46. 4.30  | 41 | 江 白 石   | " 11. 5.21  | " 13. 6. 8 |
| 8  | 山 限 源   | " 6. 5.15   | " 10. 9.30  | 25 | 落 水 清   | " 46. 5.20  | " 48. 6. 6  | 42 | 白 石 正 行 | " 13. 6. 8  | " 14. 6.18 |
| 9  | 迫 源 次郎  | " 10.10.14  | " 14. 9.30  | 26 | 古川 国 雄  | " 48. 6. 6  | " 50. 4.30  | 43 | 宮 原 政 弘 | " 14. 6.18  | " 15. 4.30 |
| 10 | 山 限 康   | " 14.10.12  | 昭和 9. 5. 7  | 27 | 葉垣 正 良  | " 50. 5.16  | " 52. 6. 4  | 44 | 落 水 清 弘 | " 15. 5.23  | " 16. 9. 7 |
| 11 | 平野 龍 起  | " 17. 6.14  | " 17. 6.14  | 28 | 上 野 堅 夫 | " 52. 6. 4  | " 54. 4.30  | 45 | 古 川 泰 三 | " 16. 9. 7  | " 17.12.20 |
| 12 | 佐藤 真 佐男 | " 17. 7.23  | " 22. 4.29  | 29 | 島 永 慶 孝 | " 54. 5.14  | " 56.12. 8  | 46 | 税 所 史 熙 | " 17.12.20  | " 19. 4.30 |
| 13 | 佐藤 真 佐男 | " 22. 6. 9  | " 23. 4. 7  | 30 | 藤 山 増 美 | " 56.12. 8  | " 58. 4.30  | 47 | 牛 嶋 孝 弘 | " 19. 5.24  | " 20.12.22 |
| 14 | 大塚 勇 次郎 | " 23. 6. 5  | " 26. 4.29  | 31 | 宮 原 光 夫 | " 58. 5.18  | " 60. 9. 6  | 48 | 竹 嶋 孝 弘 | " 20.12.22  | " 22. 3. 2 |
| 15 | 大塚 勇 次郎 | " 26. 5.15  | " 30. 4.30  | 32 | 内 石 文 夫 | " 60. 9. 6  | " 61.12.15  | 49 | 坂 田 誠 二 | " 22. 3. 2  | 在任中        |
| 16 | 兼坂 安 次  | " 30. 5.21  | " 34. 4. 8  | 33 | 大 内 幸 吉 | " 61.12.15  | " 62. 4. 3  |    |         |             |            |
| 17 | 打出 信 行  | " 34. 6.12  | " 36. 3.24  | 34 | 西 村 建 治 | " 62. 5.22  | " 63.12.16  |    |         |             |            |

## ■歴代市議会副議長

| 代  | 氏名      | 就任年月        | 退任年月日       | 代  | 氏名      | 就任年月        | 退任年月日       | 代  | 氏名      | 就任年月        | 退任年月日       |
|----|---------|-------------|-------------|----|---------|-------------|-------------|----|---------|-------------|-------------|
| 1  | 下田 一 直  | 明治 22. 4.26 | 明治 24. 1.21 | 20 | 加川 恒 次  | 昭和 23. 6. 5 | 昭和 26. 4.29 | 39 | 北 口 政 義 | 昭和 60. 9. 6 | 昭和 61.12.15 |
| 2  | 下田 耕 造  | " 24. 1.22  | " 31. 5.22  | 21 | 北川 恒 次  | " 26. 5.15  | " 28. 9. 5  | 40 | 北 口 政 義 | " 61.12.15  | " 62. 4.30  |
| 3  | 片山 基 十郎 | " 31. 5.23  | " 32. 2. 7  | 22 | 上野 光 吉  | " 28. 9.25  | " 30. 4.30  | 41 | 竹 村 本 裕 | " 62. 5.22  | " 63.12.16  |
| 4  | 林 定 男   | " 32. 2. 8  | " 36. 2. 5  | 23 | 森 光 吉   | " 30. 5.21  | " 32.12.28  | 42 | 村 本 上 裕 | " 63.12.16  | 平成 2. 3.26  |
| 5  | 出田 彦 太郎 | " 36. 2. 6  | " 36. 2.11  | 24 | 吉村 貞 次  | " 34. 6.12  | " 35. 3.21  | 43 | 村 本 上 裕 | 平成 2. 3.26  | " 3. 4.30   |
| 6  | 園部 交 雅  | " 36. 2.12  | " 36. 5.11  | 25 | 坂 貞 次   | " 35. 3.21  | " 37. 7. 9  | 44 | 佐 藤 公 平 | " 3. 5.17   | " 5.12. 3   |
| 7  | 板垣 正 軌  | " 36. 5.12  | " 37. 2.12  | 26 | 吉村 貞 次  | " 37. 7. 9  | " 38. 4.30  | 45 | 伊 形 寛 正 | " 5.12. 3   | " 7. 4.30   |
| 8  | 板垣 正 軌  | " 37. 2.13  | " 40.11. 4  | 27 | 石井 貞 次  | " 38. 5.18  | " 41. 7. 4  | 46 | 宮 原 正 一 | " 7. 5.19   | " 9. 3.27   |
| 9  | 板垣 正 軌  | " 40.11.14  | " 42. 1.27  | 28 | 吉村 貞 次  | " 41. 7. 4  | " 42. 4.30  | 47 | 同 原 正 一 | " 9. 3.27   | " 11. 4.30  |
| 10 | 河井 熊 謙  | " 42. 1.28  | 大正 2. 4.30  | 29 | 佐 藤 貞 次 | " 42. 5.20  | " 44. 3.24  | 48 | 鈴 岡 昌 彦 | " 11. 5.21  | " 13. 6. 8  |
| 11 | 井 野 謙   | " 42. 1.28  | " 6. 4.30   | 30 | 古川 貞 次  | " 44. 3.25  | " 46. 4.30  | 49 | 同 原 正 一 | " 13. 6. 8  | " 14. 6.18  |
| 12 | 峽 野 謙   | " 6. 5.15   | " 7. 3.10   | 31 | 岩 尾 貞 次 | " 44. 9.13  | " 46. 4.30  | 50 | 奥 田 弘 昭 | " 14. 6.18  | " 15. 4.30  |
| 13 | 水 上 誠   | " 7. 3.11   | " 10. 9.30  | 32 | 阪 本 貞 次 | " 46. 5.20  | " 48. 6. 6  | 51 | 竹 村 本 裕 | " 15. 5.23  | " 16. 9. 7  |
| 14 | 河 上 誠   | " 10.10.14  | " 14. 9.30  | 33 | 荒 木 貞 次 | " 48. 6. 6  | " 50. 4.30  | 52 | 同 原 正 一 | " 16. 9. 7  | " 17.12.20  |
| 15 | 河 上 誠   | " 14.10.12  | 昭和 4. 9.30  | 34 | 藤 山 貞 次 | " 50. 5.16  | " 52. 6. 4  | 53 | 田 嶋 孝 弘 | " 17.12.20  | " 19. 4.30  |
| 16 | 平野 龍 起  | " 4.10.12   | " 9. 5. 7   | 35 | 矢 野 貞 次 | " 52. 6. 4  | " 54. 4.30  | 54 | 磯 田 中 誠 | " 19. 5.24  | " 21. 3.25  |
| 17 | 橋本 一 恵  | " 9. 5. 8   | " 17. 5.20  | 36 | 上 野 貞 次 | " 54. 5.14  | " 56.12. 8  | 55 |         | " 21. 3.25  | 在任中         |
| 18 | 西 大 塚   | " 17. 6.11  | " 22. 4.29  | 37 | 田 嶋 孝 弘 | " 56.12. 8  | " 58. 4.30  |    |         |             |             |
| 19 | 大 塚     | " 22. 6. 9  | " 23. 6. 5  | 38 | 白 石 幸 吉 | " 58. 5.18  | " 60. 9. 6  |    |         |             |             |

## ■市議会議員 (平成23年2月25日現在)

| 氏名     | 会派    | 氏名     | 会派    |
|--------|-------|--------|-------|
| 坂田 誠二  | 自 民 党 | 村上 博   | 市民連合  |
| 田中 誠一  | 未 来   | 東 すみよ  | 市民連合  |
| くつき 信哉 | 自 民 党 | 日和田よしこ | 公 明 党 |
| 紫垣 正仁  | 自 民 党 | 藤岡 昭代  | 公 明 党 |
| 原口 亮志  | 農業推進  | 下川 寛   | 未 来   |
| 田中 敦朗  | 未 来   | 田尻 清輝  | 未 来   |
| 那須 円   | 共 産 党 | 北口 和皇  | 自 由 ク |
| 上田 芳裕  | 市民連合  | 中松 健児  | 市民連合  |
| 前田 憲秀  | 公 明 党 | 佐々木 俊和 | 市民連合  |
| 松野 明美  | ニコニコ  | 田尻 将博  | 市民連合  |
| 原 亨    | 自 民 党 | 田辺 正信  | 市民連合  |
| 澤田 昌作  | 自 民 党 | 家入 安弘  | 市民連合  |
| 倉重 徹   | 自 民 党 | 鈴木 弘   | 公 明 党 |
| 重村 和征  | 未 来   | 竹原 孝昭  | 自 民 党 |
| 大石 浩文  | 未 来   | 古川 泰三  | 日本教育  |
| 高島 和男  | 未 来   | 牛嶋 弘   | 自 民 党 |
| 田尻 善裕  | 未 来   | 税所 史熙  | 自 民 党 |
| 上野 美恵子 | 共 産 党 | 落水 清弘  | 自 民 党 |
| 東 美千子  | 市民連合  | 江藤 正行  | 自 民 党 |
| 有馬 純夫  | 公 明 党 | 主海 偉佐雄 | 自 民 党 |
| 満永 寿博  | 自 民 党 | 嶋田 幾雄  | 自 民 党 |
| 三島 良之  | 自 民 党 | 益田 牧子  | 共 産 党 |
| 齊藤 聰   | 自 民 党 | 上村 恵一  | 市民連合  |
| 津田 征士郎 | 自 民 党 | 西 泰史   | 公 明 党 |
| 白河 部貞志 | 未 来   | 磯道 文徳  | 公 明 党 |
| 藤山 英美  | 未 来   |        |       |

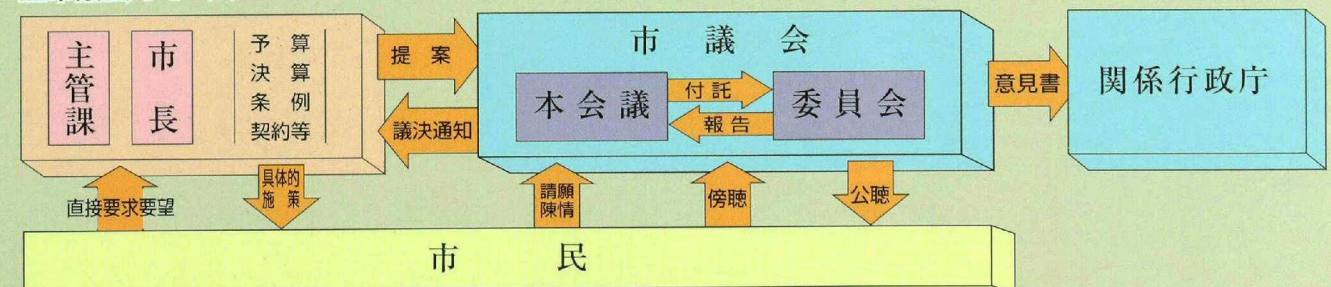


本会議場

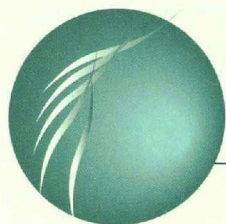
## ■常任・特別委員会 (平成23年2月25日現在)

| 名 称                | 定数 | 所 管 事 項                                                         |
|--------------------|----|-----------------------------------------------------------------|
| 常 任 委 員 会          |    |                                                                 |
| 予 算 決 算 委 員 会      | 51 | 予算及びこれに関連する事項 決算及びこれに関連する事項                                     |
| 総 務 委 員 会          | 8  | 総務局、企画財政局、会計室、消防局、選挙管理委員会、監査委員、人事委員会の所管に属する事項、他の常任委員会の所管に属しない事項 |
| 教 育 市 民 委 員 会      | 9  | 市民生活局、教育委員会の所管に属する事項                                            |
| 保 健 福 祉 委 員 会      | 8  | 健康福祉局、子ども未来局、病院局の所管に属する事項                                       |
| 環 境 水 道 委 員 会      | 8  | 環境保全局、上下水道局の所管に属する事項                                            |
| 経 済 委 員 会          | 9  | 経済振興局、農業委員会の所管に属する事項                                            |
| 都 市 整 備 委 員 会      | 9  | 都市建設局、交通局の所管に属する事項                                              |
| 議 会 運 営 委 員 会      | 13 | 議会運営に関する調査                                                      |
| 特 別 委 員 会          |    |                                                                 |
| 政令指定都市実現に関する特別委員会  | 12 | 政令指定都市実現に向けた対策の推進に関する調査                                         |
| 出資団体等の調査に関する特別委員会  | 12 | 本市が出資する団体の業務運営のあり方や経営の健全化など諸問題の調査                               |
| 中心市街地の活性化に関する特別委員会 | 12 | 中心市街地活性化及びこれに関する事業の諸問題と対策に関する調査                                 |

## ■市議会のしくみ

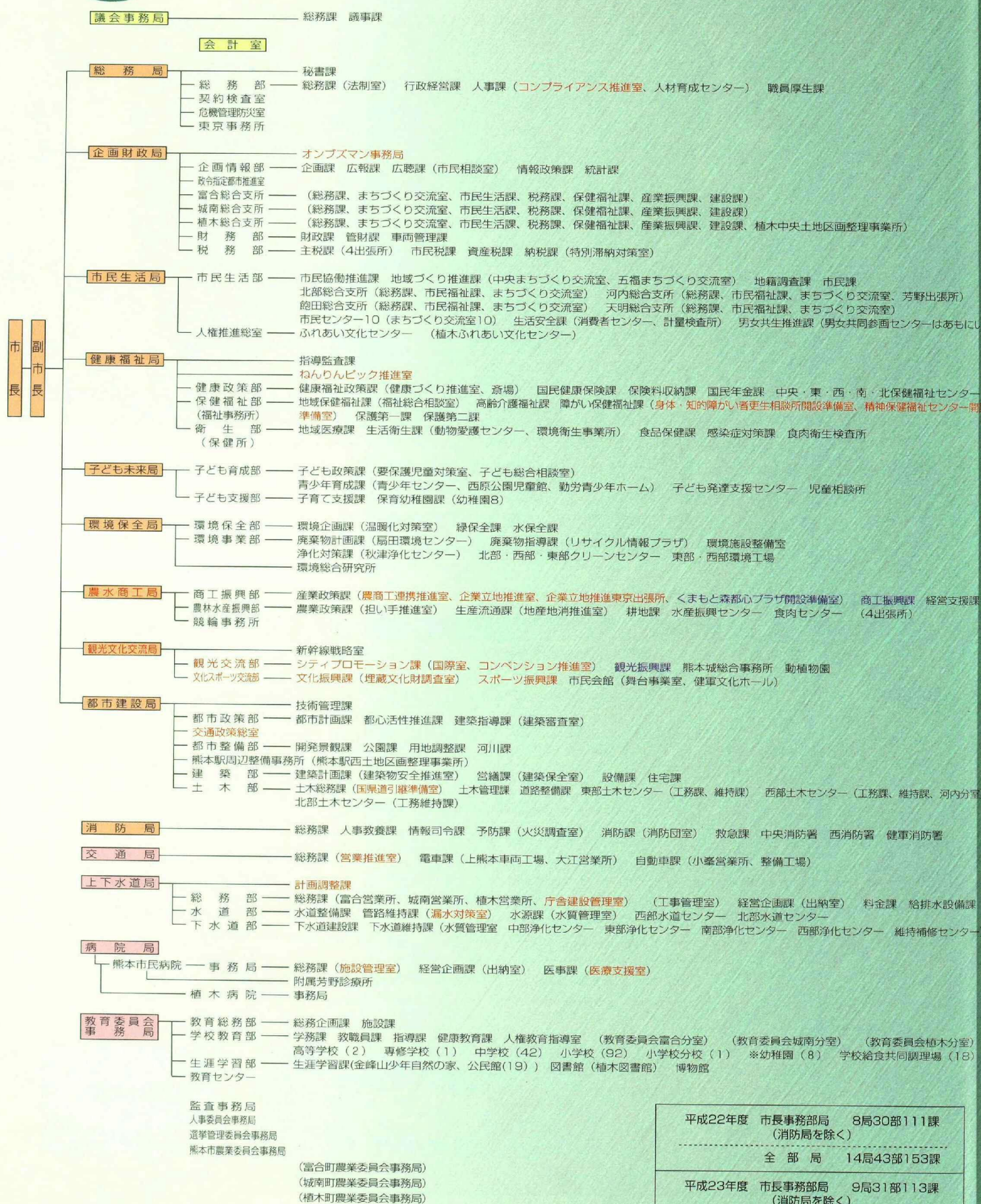






# 平成23年度 熊本市機構図

(平成23年4月1日現在)



赤文字は新設、青文字は統合、名称変更等

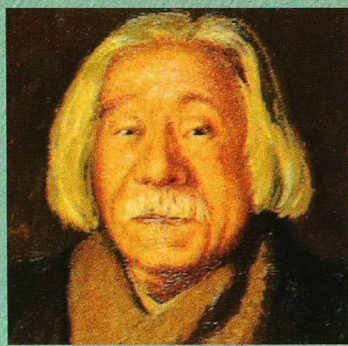
|        |        |                       |
|--------|--------|-----------------------|
| 平成22年度 | 市長事務部局 | 8局30部111課<br>(消防局を除く) |
|        | 全部局    | 14局43部153課            |
| 平成23年度 | 市長事務部局 | 9局31部113課<br>(消防局を除く) |
|        | 全部局    | 15局44部153課            |

## 徳富蘇峰(本名・猪一郎)氏

(昭和30年1月1日表彰)

明治・昭和期の新聞人・歴史家。熊本洋学校・同志社に学び上京、帰郷して自由民権運動に参加し、大江義塾を開設。明治20年民友社を設立「国民之友」、同23年「国民新聞」を発行。「近世日本国民史」100巻を完結。生涯300冊の著作を残した。

文久3年1月25日生れ、昭和32年11月2日死去、94歳。

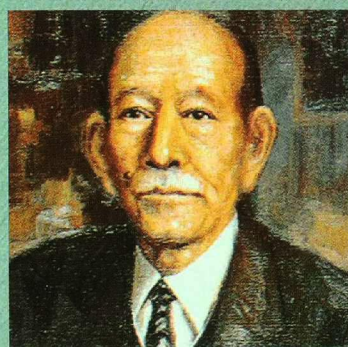


## 高橋守雄氏

(昭和30年1月1日表彰)

第7代熊本市長として、歩兵第23連隊の移転・市電・上水道の開設の三大事業を完遂、市の近代化、発展繁栄に尽した。また、教育者として東洋語学専門学校校長、熊本商科大学長を歴任、郷土教育の振興育成に努力した。

明治16年1月1日生れ、昭和32年5月6日死去、74歳。



## 細川護立氏

(昭和35年4月1日表彰)

旧肥後藩主細川家16代当主。有斐学舎舎長、肥後奨学会設立、多額の奨学金を出資して本県出身者の育成支援に尽した。国の文化財保護委員会委員として、本市の重要文化財、史跡、名勝等の保存活用に貢献した。

明治16年10月21日生れ、昭和45年11月18日死去、87歳。

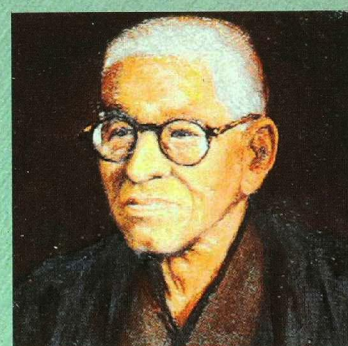


## 福田寿氏

(昭和35年4月1日表彰)

医師、教育者、社会事業家。熊本英学校で海老名正に学び受洗。エジンバラ大医学部卒。産婦人科病院開業の傍ら無料診療所兼病舎治療所を創立。県医師会長、公選の県教育委員長、大江高校校長、県社会福祉協議会会長、熊本YMCA理事長、県原水禁理事など歴任。キリスト教信仰に基づく生涯を貫いた。

明治5年12月7日生れ、昭和48年8月7日死去、100歳。

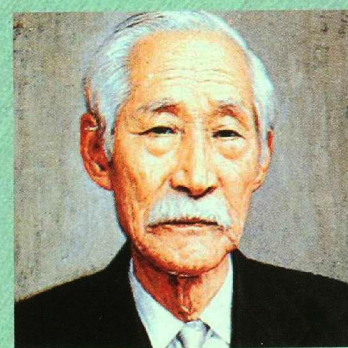


## 宇野哲人氏

(昭和44年10月1日表彰)

漢学者。東京大学名誉教授。東方文化学院院長、実践女子大学学長、東方学会会長を歴任。清国(中国)に留学して支那学を、ドイツで西洋哲学を学んだ。西洋哲学の方法を用いた中国哲学の叙述は一世を風靡した。

明治8年11月15日生れ、昭和49年2月19日死去、98歳。



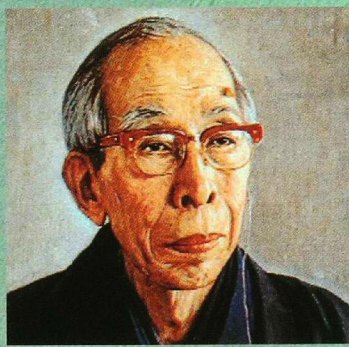
# 名誉市民

## 堅山南風(本名・熊次)氏

(昭和44年10月1日表彰)

日本画家。明治42年、22歳のとき上京。大正2年第7回文展に「霜月頃」が初入賞。その後、横山大観に師事した。昭和13年、文展審査員。戦後は文化勲章受賞など日本画壇の重鎮となる。代表作に日光輪王寺業師堂天井画「鳴竜図」、熊本市民会館縦横「火の国讃舞」などがある。

明治20年9月12日生れ、昭和55年12月30日死去、93歳。

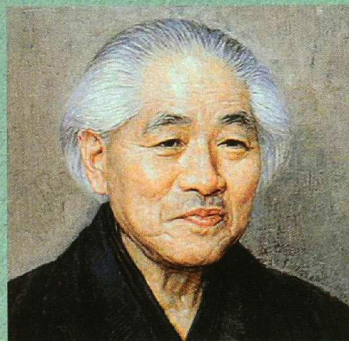


## 後藤是山(本名・祐太郎)氏

(昭和54年10月1日表彰)

新聞人、俳人。九州日日新聞社入社後、国民新聞社に留学、徳富蘇峰の薫陶を受けた。帰郷後九州日日新聞社の主筆、編集長として熊本の文化振興に貢献。昭和2年、俳誌「かはがらし」(のち「東火」)を創刊主宰した。著書に「肥後の勲皇」、編書に「肥後国誌」がある。

明治19年6月8日生れ、昭和61年6月4日死去、99歳。



## 中村汀女(本名・破魔)氏

(昭和54年10月1日表彰)

高浜虚子の門下生で、現代女流俳句の第一人者。常にふるさとを愛する心を底流にした「汀女俳句」は、句にふれる人々に、郷土愛を喚起させ、郷土の文化振興に貢献した。「ホトギス」同人、「風花」を創刊主宰した。

明治33年4月11日生れ、昭和63年9月20日死去、88歳。



## 安永裕子氏

(平成21年10月1日表彰)

宮中歌会始詠進歌選者を務めるなど日本を代表する女流歌人。歌誌「稚の木」を主宰。平成3年には歌壇の最高賞である遼空賞を受賞。また、書家としても顕著な功績を取る。熊本県教育委員会委員長、熊本県文化協会会長などの要職を歴任、本市の教育・文化の発展に多大な功績。勲四等瑞宝章受章。くまもと県民文化賞受賞。熊本県近代文化功労者。

大正9年2月19日生れ。







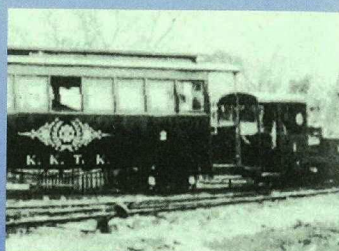
# 熊本市の

# あゆみ

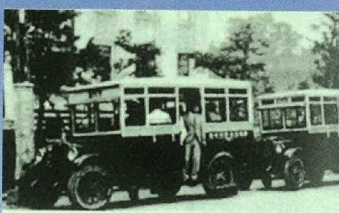
|      |                    |                                                        |                                                                                                                                                                                                                                                        |
|------|--------------------|--------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1800 | 明治22年<br>大日本帝国憲法公布 | 明治3年<br>4年                                             | 古城に医学校が創設<br>廃藩置県により熊本県が設置<br>鎮西鎮台（九州及び中国西部を管轄）が設置<br>熊本洋学校が創立                                                                                                                                                                                         |
|      | 明治27年<br>日清戦争～28年  | 10年<br>20年<br>22年<br>24年<br>25年<br>28年<br>29年<br>31年   | 西南の役、市街地の大半が兵火により焼失<br>第五高等学校（九州1校）が創立<br>市町村制が施行され熊本市が誕生<br>現在の白川公園前に市役所が開庁<br>門司・熊本間の九州鉄道が開通<br>熊本電燈会社が開業し九州に初めて電燈がとる<br>ラフカディオ・ハーン（小泉八雲）五高に着任<br>塘林虎五郎が児寮（大江学園）を設立<br>ハンナ・リデル女史が回春病院設立<br>夏目漱石が五高に着任<br>ジョン・メリー・コール神父がらい救済の徒労院設立<br>市立避病院設立（後の白川病院） |
| 1900 | 明治37年<br>日露戦争～38年  | 33年<br>34年<br>39年<br>40年<br>42年                        | 市内に大洪水、白川橋流失し子飼橋付近溺死者多数<br>市内の電話が開通<br>熊本高等工業学校設立<br>安巳橋・水前寺間に軽便鉄道敷設<br>鹿児島本線全線開通                                                                                                                                                                      |
| 1910 | 大正3年               | 大正2年                                                   | 市立実科高等女学校開校<br>市立工業徒弟高等学校開校<br>菊池軌道株式会社が上熊本・広町間敷設<br>熊本軌道が田崎・百貫港・田崎・高麗門に開通                                                                                                                                                                             |
| 1920 | 第一次世界大戦            | 9年<br>10年<br>11年<br>12年<br>13年<br>14年                  | 第1回国勢調査 市人口70,338人、戸数13,817戸<br>隣接11カ町村合併（黒髪・池田・花園・島崎・横手・春日・古町・本荘・春竹・大江・本山）<br>市立実科高等学校が市立高等女学校となる<br>手取本町に市役所新庁舎完成<br>市営電車開通 開通に伴い大甲橋を架設<br>市三大事業（市電・上水道・23連隊移転）完成<br>記念共済会開催（入場者133万人）<br>出水村を市に合併                                                   |
|      |                    | 昭和2年<br>3年<br>4年                                       | 長六橋を近代式鉄橋に架け替える<br>市営バス発足（バス17台）<br>NHK熊本放送局でラジオ初放送<br>御大典記念事業として陸上競技場・野球場が完成<br>水前寺動物園が開園                                                                                                                                                             |
| 1930 |                    | 5年<br>6年<br>7年<br>10年<br>11年<br>14年                    | 熊本市歌を制定<br>市営勤業館が新市街に開館<br>市公会堂新館が開館<br>白坪村を市に合併<br>画図村を市に合併<br>新興熊本大博覧会を開催<br>健軍村を市に合併<br>清水村を市に合併                                                                                                                                                    |
|      | 昭和18年<br>太平洋戦争～20年 | 15年<br>17年<br>18年<br>19年<br>昭和20年<br>21年<br>23年<br>24年 | 川尻町、日吉村、力合村を合併<br>市営バスに木炭車登場<br>九州日日新聞と九州新聞が統合され熊本日日新聞発足<br>健軍に三菱重工業航空機製作所が完成する<br>市電気局が市交通局と改称<br>市立本荘産院が発足<br>市立市民病院発足<br>市消防本部設置<br>市立母子寮を設置<br>「火の国まつり」開始<br>市立実務員養成所（後の実務商業）を開設<br>市立熊本保健所を上林に開設                                                  |
| 1940 | 昭和21年<br>日本国憲法公布   |                                                        |                                                                                                                                                                                                                                                        |



市内の電話開通



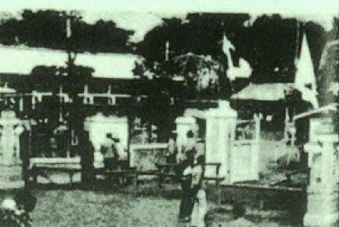
軽便鉄道



市バス

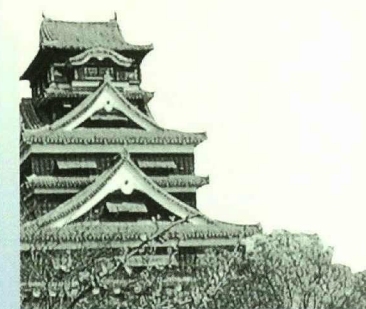


市役所新庁舎



水前寺動物園

|      |                             |                                                            |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
|------|-----------------------------|------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1950 | 昭和26年<br>サンフランシスコ講和<br>条約調印 | 昭和27年<br>28年                                               | 市立博物館開館<br>田迎村、御幸村を市に合併<br>豪雨、大水害で市人口の66%が罹災<br>池上村、高橋村、城山村を市に合併<br>ラジオ熊本開局<br>秋津村を市に合併<br>市電30年記念「交通観光博覧会」開催<br>松尾村を市に合併<br>小島村、龍田村を市に合併<br>大水害で市の33%浸水、山津波による死者、行方不明者<br>中島村を市に合併                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
|      |                             | 29年<br>30年<br>32年<br>33年                                   | 熊本空港開設<br>熊本城天守閣再建完成<br>第15回国民体育大会を開催<br>天守閣再建記念「役員熊本大博覧会」<br>市総合計画策定<br>市民会館開館<br>熊本動物博覧会を開催（水辺動物園が完成）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
| 1960 | 昭和39年<br>東京オリンピック開催         | 35年<br>37年<br>39年<br>43年<br>44年                            | 託麻村を市に合併<br>九州縦貫自動車道（熊本～植木間）開通<br>「森の都」宣言<br>地下水保全都市宣言<br>健康都市宣言<br>中国・桂林市と友好都市締結                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
| 1970 |                             | 45年<br>46年<br>47年<br>51年<br>54年                            | 産業文化会館が開館<br>新市庁舎建設完成<br>総合体育館、青年会館開館<br>米国・サンアントニオ市と姉妹都市締結<br>市制施行100周年「熊本百彩」開幕                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
| 1980 |                             | 56年<br>61年<br>62年<br>平成元年                                  | 総合婦人会館・カルチャーセンター」オープン<br>「水資源国際会議」を開催<br>「水の科学館」開館<br>熊本市と飽託郡4町が合併<br>南部スポーツセンターオープン<br>動植物園がオープン<br>ハイデルベルク市との友好都市締結の調印式<br>大名屋敷・旧細川刑部邸完成<br>「火の国フェスタ・くまもと'93」が開幕<br>ゆうあいピック熊本大会開催<br>国際交流会館オープン<br>福井市と姉妹都市締結<br>環境総合センターオープン<br>環境保全都市宣言<br>中核市移行<br>くまもとお城まつり開幕<br>さくらカード（優待証交付事業）スタート<br>男子世界ハンドボール選手権大会・熊本開催<br>超低床電車、ノンストップバス運行開始<br>「アクアドームくまもと」完成<br>中核市サミット'98in熊本開催<br>「くまもと未来国体」開催<br>全国身体障害者スポーツ大会「ハートフルくまもと」開催<br>全国マスターズ陸上競技選手権大会を開催<br>「ひのくに新世紀総体」開催 |
| 1990 | 平成7年<br>阪神・淡路大震災            | 2年<br>3年<br>4年<br>5年<br>6年<br>7年<br>8年<br>9年<br>10年<br>11年 | 熊本市現代美術館オープン<br>国際環境都市会議くまもと2002開催<br>熊本市個人情報保護条例施行<br>託麻スポーツセンター体育館オープン<br>「観光立市くまもと」都市宣言決議<br>アジア太平洋都市サミット第5回実務者会議開催<br>市政情報プラザ開設<br>「熊本市圏及び政令指定都市についての研究会」設置<br>世界女性スポーツ会議くまもと開催<br>熊本城築城400年<br>熊本市中心市街地活性化基本計画認定<br>「ウェルバル熊本」オープン<br>熊本城本丸御殿落成一般公開<br>熊本市と富合町が合併<br>家庭ごみの有料化開始<br>熊本市と城南町、植木町が合併                                                                                                                                                                |
| 2000 | 平成10年<br>長野オリンピック開催         | 14年<br>15年<br>16年<br>18年<br>19年<br>20年<br>21年<br>22年       |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |



熊本城



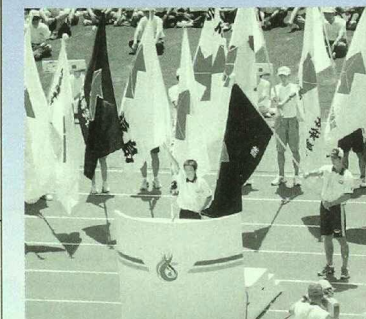
新市庁舎



四町合併



スポーツ都市宣言



国体



世界女性スポーツ会議くまもと



# 市民の くらし



世帯人口 1世帯当たり2.4人



人口密度 1km<sup>2</sup>に1,876人



乗用自動車(軽自動車を含む) 1世帯に1.2台



出生 1日につき19.7人



死亡 1日につき16.1人



転入 1日につき73.0人



転出 1日につき74.5人



結婚 1日につき12.5組



離婚 1日につき4.5組



犯罪 1日に23.1件



火災 1日に0.5件



交通事故 1日に13.8件



酒 1人1日0.06リットル



市職員(消防職員を含む) 市民113人に1人



消防職員 市民1,164人に1人



水道使用量 1日1人あたり237ℓ



ごみの収集量 1日に687.6トン



市税 市民1人当たり130,343円



市の予算 市民1人当たり373,573円

(人口関係は平成22年分、予算は平成22年度当初予算額、その他は平成21年又は21年度分の数値)



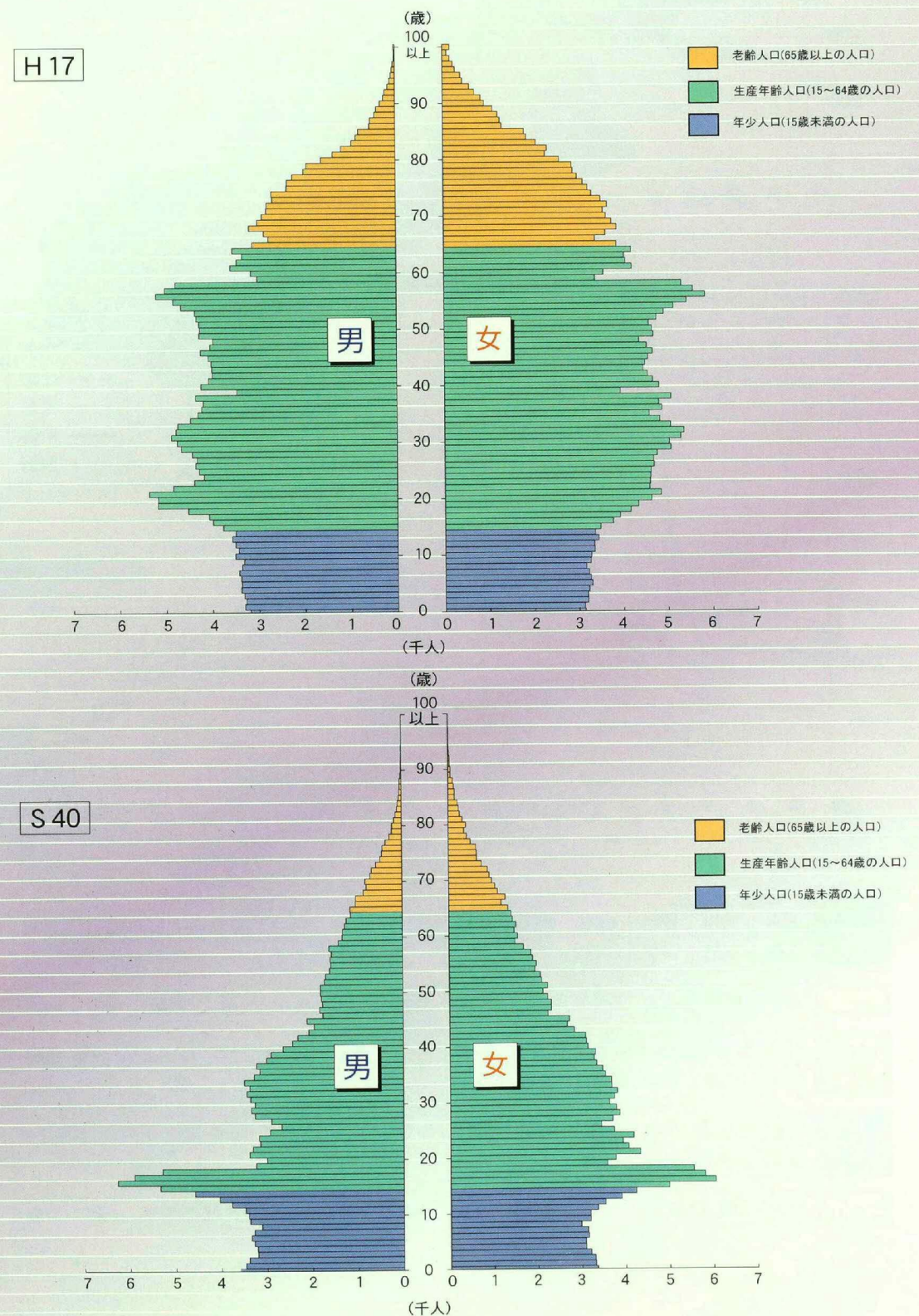
## 資料編

### 熊本市の人口推移

#### 一進む少子高齢化

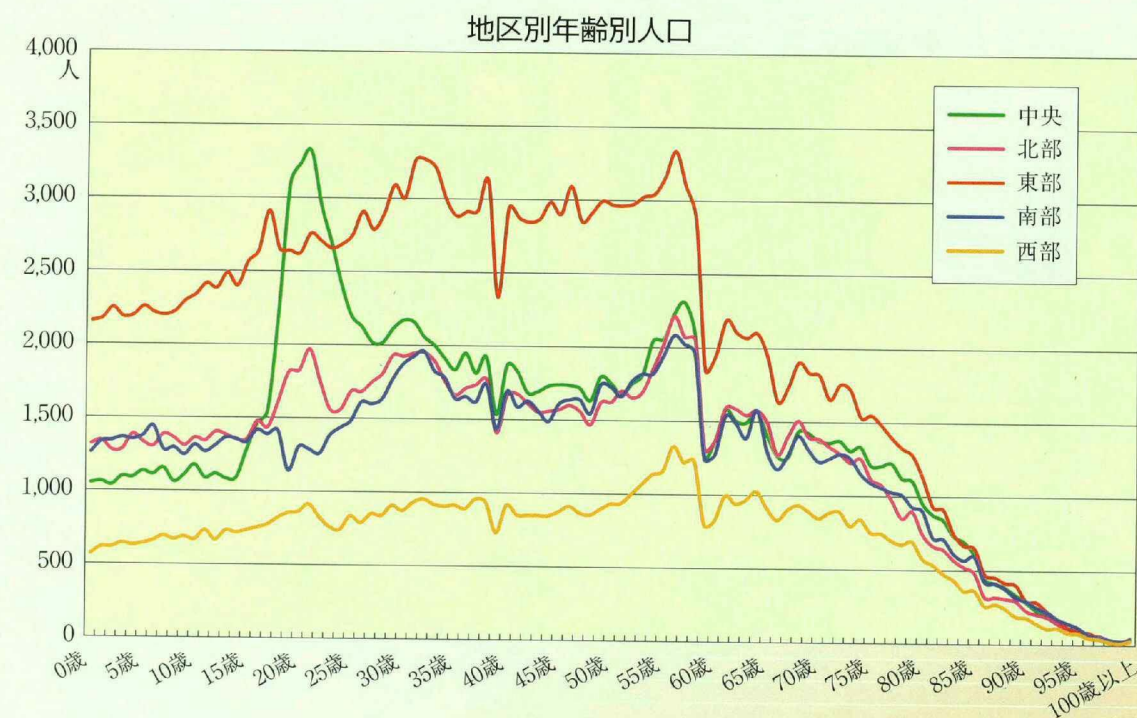
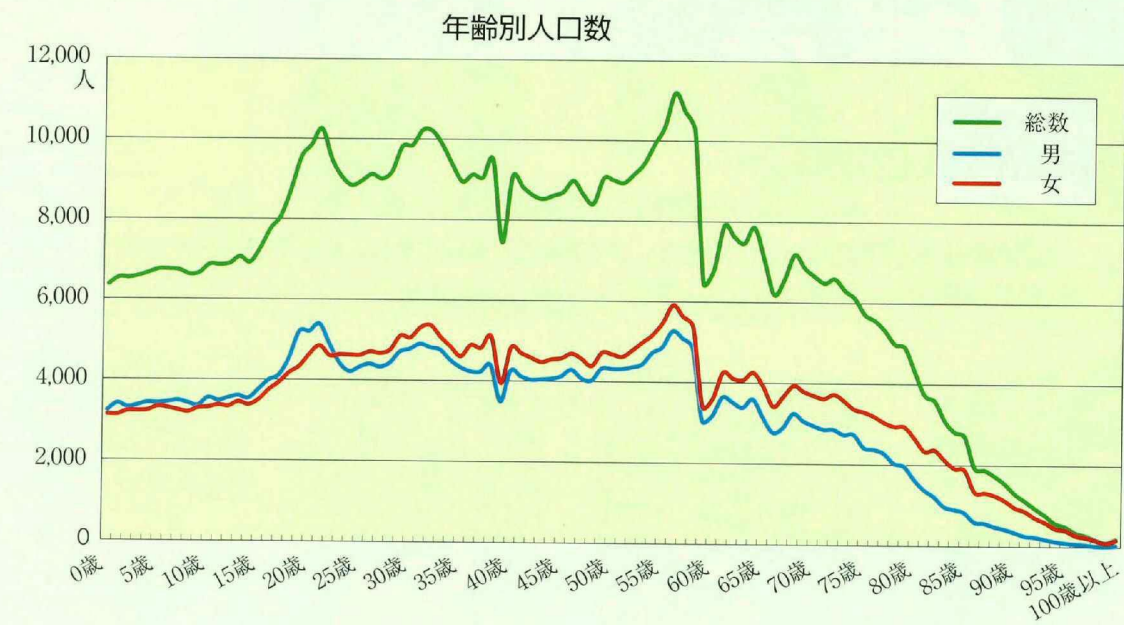
人口の推移を人口ピラミッドでみると、少子高齢化が急速に進んでいることがわかります。

人口ピラミッド(国勢調査結果)





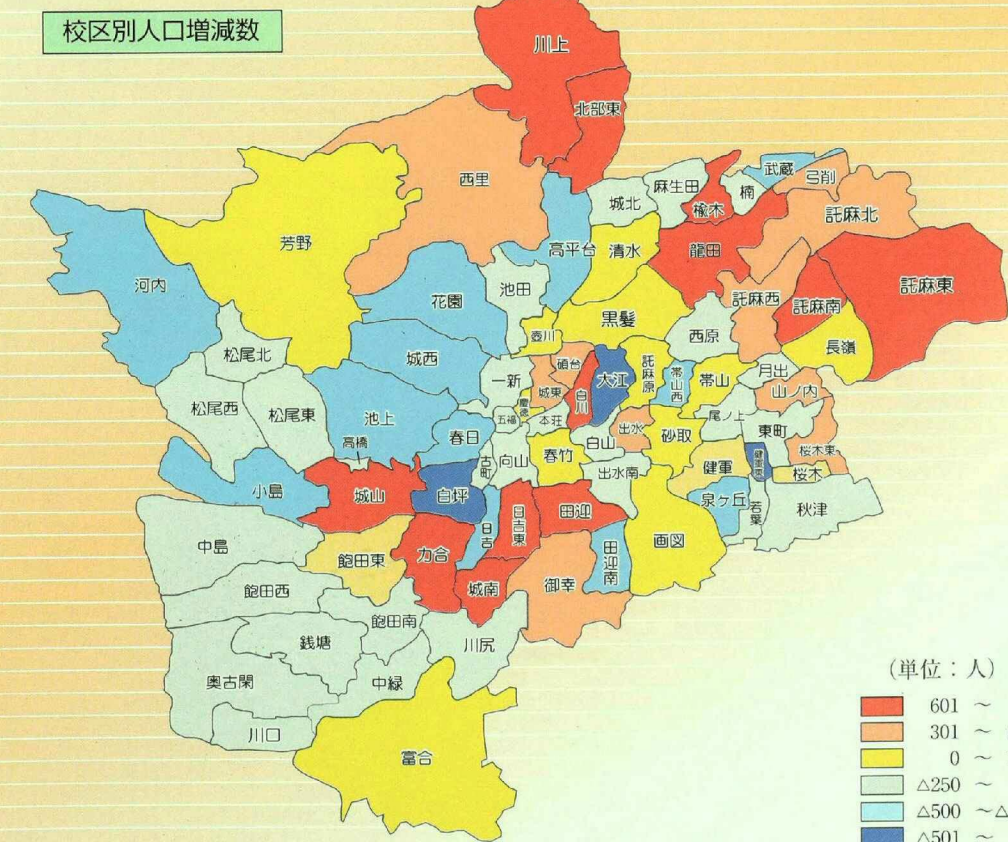
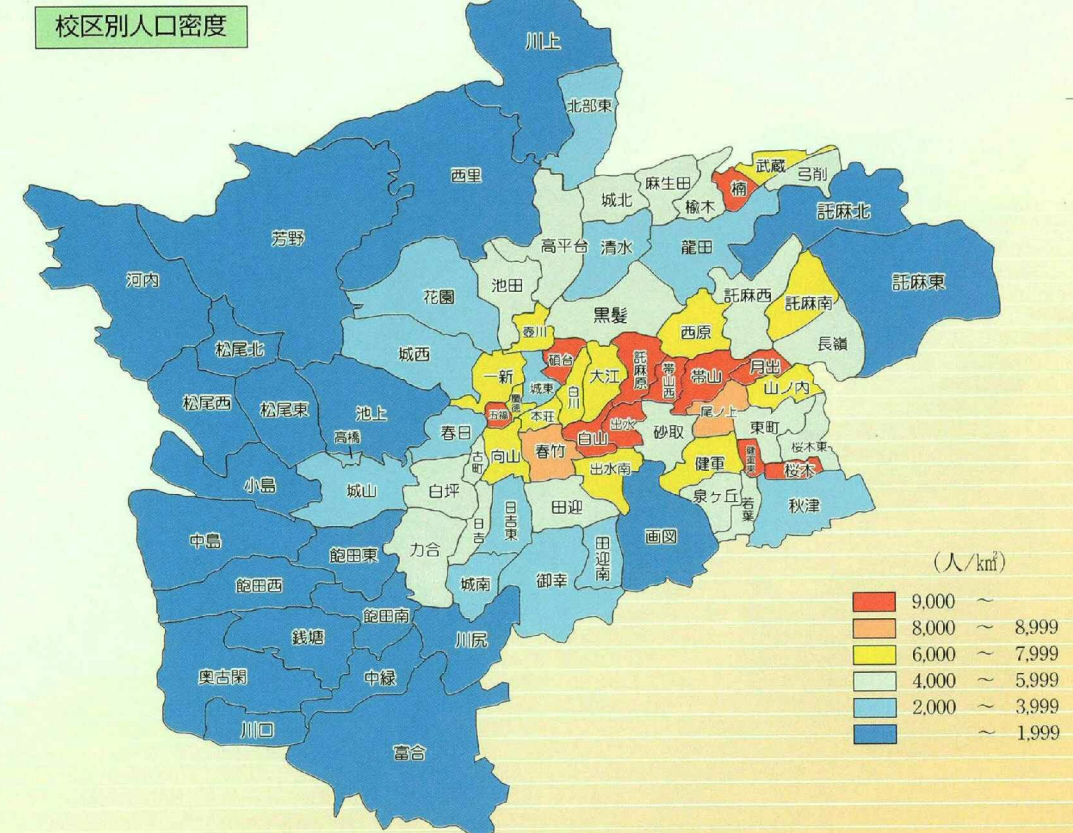
■年齢別人口（平成17年国勢調査結果） 富合町分を含む



|      |    |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
|------|----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 中央地区 | 城東 | 壺川  | 碩台  | 白川  | 大江  | 黒髪  | 託麻原 | 出水  | 白山  | 春竹  | 本荘  | 慶徳  | 五福  | 向山  |
|      | 古町 | 春日  | 一新  |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| 北部地区 | 池田 | 西里  | 川上  | 北部東 | 高平台 | 清水  | 城北  | 麻生田 | 楡木  | 楠   | 武蔵  | 弓削  | 龍田  |     |
| 東部地区 | 西原 | 託麻西 | 託麻北 | 託麻東 | 託麻南 | 長嶺  | 月出  | 帯山  | 帯山西 | 砂取  | 尾ノ上 | 山ノ内 | 東町  | 桜木東 |
|      | 桜木 | 秋津  | 若葉  | 健軍東 | 健軍  | 泉ヶ丘 |     |     |     |     |     |     |     |     |
| 南部地区 | 画図 | 出水南 | 田迎  | 田迎南 | 御幸  | 川尻  | 中緑  | 川口  | 奥古閑 | 銭塘  | 鮑田西 | 鮑田南 | 鮑田東 | 力合  |
|      | 城南 | 日吉東 | 日吉  | 富合  |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
| 西部地区 | 白坪 | 城山  | 高橋  | 池上  | 城西  | 花園  | 芳野  | 河内  | 松尾北 | 松尾西 | 松尾東 | 小島  | 中島  |     |

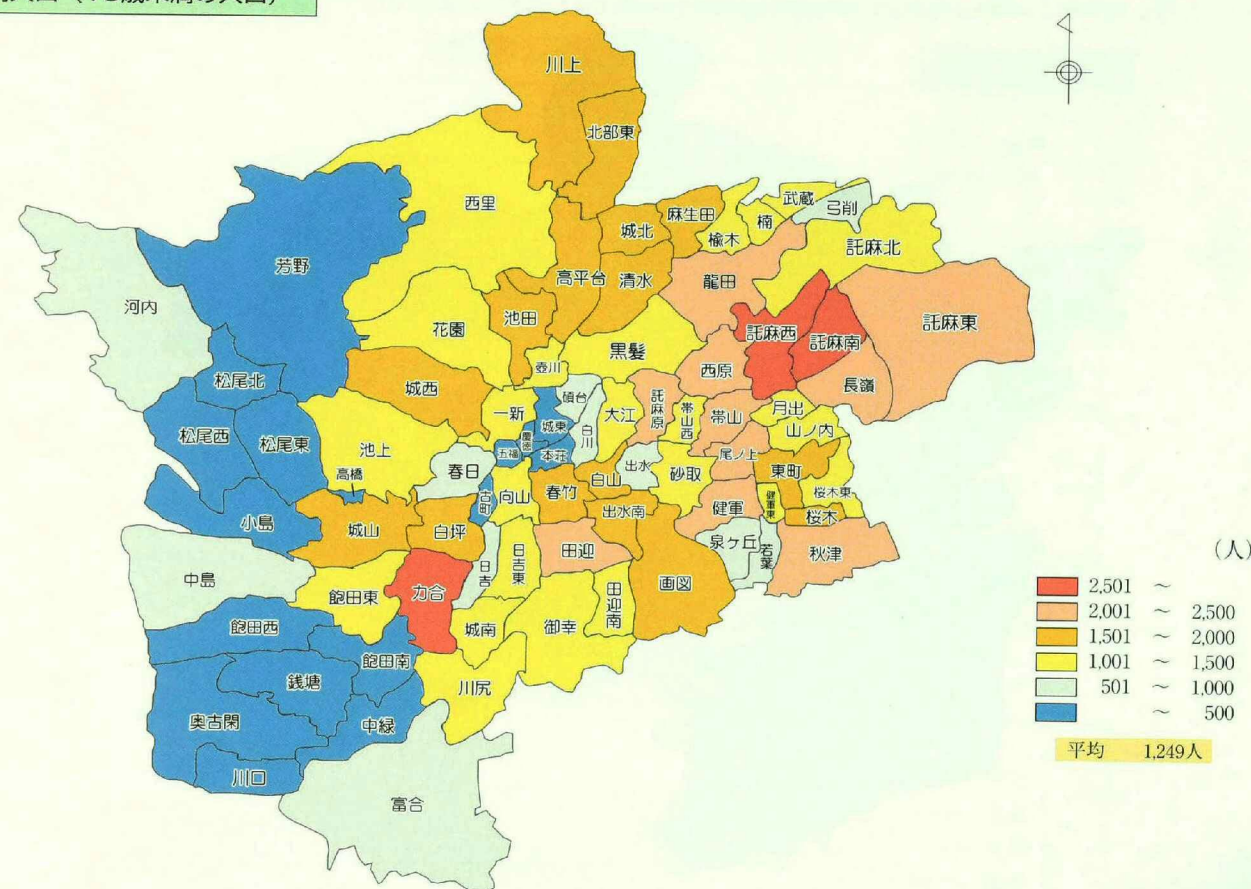
■地図でみる校区別人口データ（平成17年国勢調査結果） 富合町分を含む

※ここで掲載する校区別集計の校区とは、本市教育委員会が設定する小学校区域とは必ずしも一致しません。

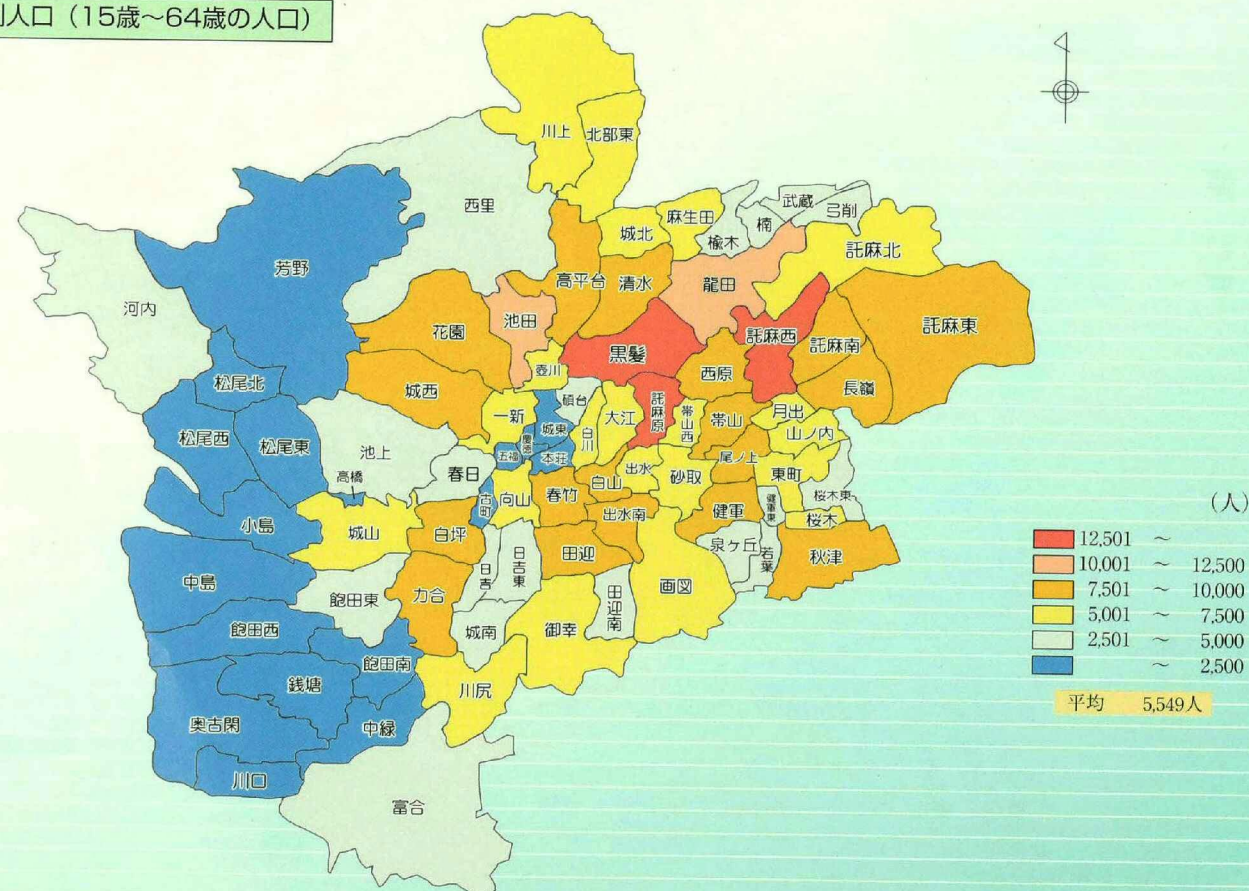




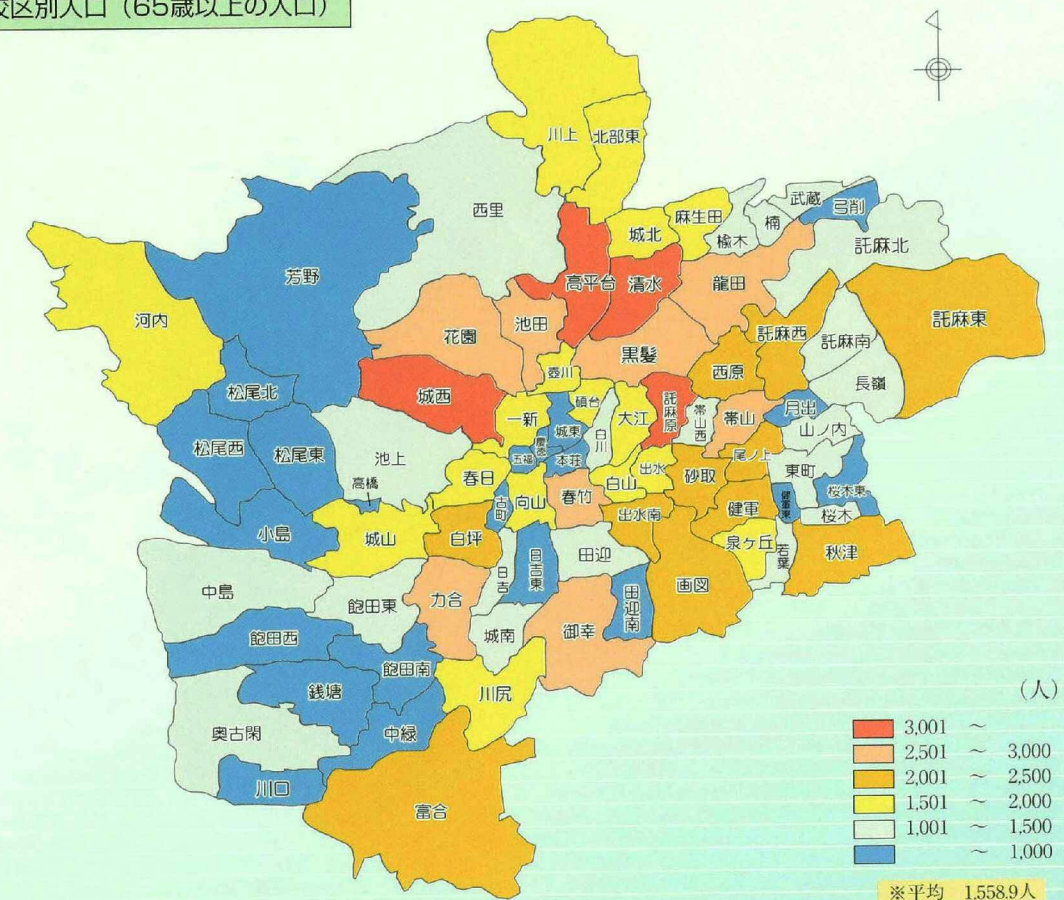
校区別人口（15歳未満の人口）



校区別人口（15歳～64歳の人口）



校区別人口（65歳以上の人口）

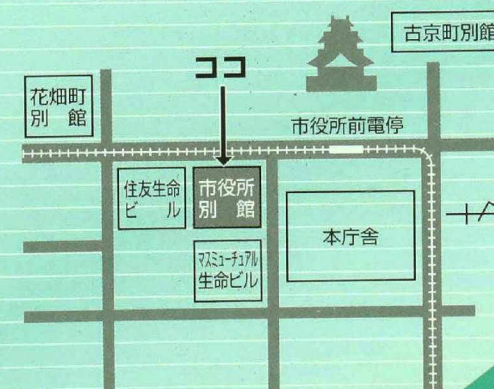


#### 統計情報室(統計課)の紹介

- ・場 所 市役所別館(自転車駐輪場)6階
- ・主な蔵書 国勢調査報告書、その他統計調査報告書  
市勢要覧、統計書、など
- ・閲覧自由 ・複写(有料)

#### ホームページによる情報提供

- ・「統計情報室」ホームページアドレス  
<http://www.city.kumamoto.kumamoto.jp/tokei/>
- ・「統計でみる熊本市」ホームページアドレス  
<http://www.city.kumamoto.kumamoto.jp/aramashi/toukei/top/index.htm>



### 平成22年度 熊本市勢要覧

印刷発行/平成23年4月  
編集発行/熊本市企画財政局  
企画情報部統計課  
熊本市手取本町1番1号  
TEL 096-328-2111  
印刷所/コロニー印刷  
熊本市二本木3丁目12-37  
TEL 096-353-1291





熊本市